

「のぞみみらい子ども・若者応援基金」活動報告書

2024 年 4 月 30 日

公益財団法人長野県みらい基金
高橋 潤 理事長 様

所在地 〒390-1241
松本市新村 2967-8
団体名 信州みんなの食堂
代表者 代表 下里かおり
職・氏名



「のぞみみらい子ども・若者応援基金」の助成事業が完了したため、下記のとおり報告します。

記

1 事業名

また行きたくなる私の居場所「信州みんなの食堂」

2 助成対象事業の実施期間

2023 年 7 月 26 日 ～ 2024 年 3 月 31 日

3 実施した取り組み

(この事業で具体的に行ったこと、誰に・いつ・どこで・何をどのように行ったのか)

学区内外の小・中・高学生、未就園児や未就学児とその保護者と一緒に料理やおやつ作りを毎月実施しました。

新村と和田地区の学区内の子どもは、自力で歩いて来る子が多く参加しています。近隣からは、島立、島内、梓川、波田から親子参加が多く、それ以外では塩尻市や奈川、浅間や松本市内から参加する親子、家族がいました。また、地域住民や現役の小学校教諭など「子ども食堂」を応援してくださる方の個人参加もありました。参加人数は、一回平均 40～50 人、毎週水曜日に加えて不定期で土日開催した結果、7 月から翌年 3 月までに合計 1,841 人が参加。平日では仕事の関係で来られない保護者の意見を受けて、土日を追加して昼に開催しています。

学校の休業中は昼開催ですが、平日は午後の時間帯で調理をしました。主にカウンターキッチンを使って調理したので、手洗い場の整備とガスコンロはとても役立ちました。作ったのは、おやつから主食まで。粉から練って作る白玉団子や好みのトッピングも楽しいクレープ作り、皮に具を詰めて蒸し上げる「ピザまん」「肉まん」など。保護者と一緒に楽しんでいる様子もあれば、子ども

同士で作ったり、その場に居合わせた年上の子が小さい子に教える姿もありました。多子家庭や保護者不在の子には、自分で作れるようスタッフが導いてあげました。一人ひとり行き渡るよう材料多めで準備したので、子どもだけが食べることはなく、親もスタッフもその場にいるみんなで味わいました。

購入したボードゲームやカードゲーム、絵本などは主に食後の楽しみに活用されています。食事は幼児から配膳し、小学生、中高生、大人、スタッフの順に進めるので、小さい子から食べ終わります。食事が終わった子どもたちは自分で皿を下げ、遊びたいゲームや絵本をテーブルに持ってきて自由に遊んでいます。

キッズスペースは、フロアと区別したことにより自然と靴を脱いで遊ぶ様子が見られます。おままごとや滑り台で遊んだり、まだ歩けない幼児でも安心して過ごせる場所になっています。

4 得られた状態・成果

(この事業で具体的に実現した状態、誰がどのような助けを得られたのか)

平日は共働きで留守番がちな小学生や、下の子が幼くて親の手が届きにくい子どもを預かるケースが多いです。本来は家庭内で経験できるおやつ作りや調理をできずにいる子どもたちに、月1回以上の調理経験を提供できました。初めての子もそうでない子も、幼児から高校生、大人まで誰でも無料で参加できたので参加者からはとても喜ばれました。カウンター裏にあるガスコンロで調理できたことで、目の前で調理工程が見られ、まるでオープンキッチンのように。自分の番が来るまでは他の人が作る様子を興味津々見守っていました。

子育て経験者がスタッフとして見守りサポートするので、誰もが安心して取り組みました。料理には正解も不正解もなく、調理すること自体を子どもたちは楽しんでいたので、自分の作った料理を食べるのはとても嬉しそうでした。

土日は、参加者のほとんどが親子または家族での参加でした。「毎日働いているので、子どもと料理をする余裕がない。材料から手作りする経験ができてありがたい」と話す親が多く、「自分は料理が苦手なので、色々な手作り料理が食べられて嬉しい。子どもがよく食べてくれる」との声もありました。

ここは「こども食堂」ですが、子どもを主役と捉えて特別扱いするのではなく、誰でも参加できる居場所作りをしています。そのため、作ったおやつなどは親子で食べたりスタッフも一緒に食べて「おいしい」を皆で分かち合っています。

平日の場合、仕事が終わってから迎えに来る保護者を待つ子どもや子どものみの参加が多いので、孤食の解消にも繋がっています。

赤ちゃんや幼児でも遊べるキッズスペースが充実したことにより、自宅にこもりがちな母子が外出できるきっかけ作りができました。幼い子連れで外食に出られない母親に休息の時間を提供することが可能になりました。実際、「子どもと二人きりで家にいると息が詰まる。少しでも手が離れてホッとできて元気が出た」と幼い我が子に微笑みかける母親の言葉が印象に残っています。

5 基金設立者へのご報告（メッセージ）

「信州みんなの食堂」は、空き店舗の利点を生かし出来立ての食事提供をしています。厨房内では子どもが手伝う場面もありますが、多くの人数を入れることができません。せっかくプロの料理人が2人いるのですから、料理教室を開かない手はありませんでした。フロア内にあるカウンターキッチンを整備できたので、多くの人が調理に関われるようになりました。設備を有効活用できるようになり大変感謝しています。

また、レストラン営業の頃には無かったキッズコーナーを充実させることができました。これらの設備が整ったことにより、今後も充実した活動ができることを大変ありがたく嬉しく感じています。

この度は、我々の事業計画を選んでくださり誠にありがとうございました。

6 事業の実施状況を示す書類（別添）

- (1) 収支計算書（様式5）
- (2) 収支計算書の証拠書類（領収書の写し等）
- (3) 活動の実施風景写真（外部公開可能なもの）
- (4) その他参考資料（事業の経過や成果を証するもの）





毎週水曜に開催 多世代の交流場

松本市 信州みんなの食堂



12月の「信州みんなの食堂」は毎週水曜日、夕方3回と昼間1回の4回開催し、子ども113人を含む180人が参加しました。

6日は夕方開催。松本大学から寄付されたもち米で餅つき。餅つき機で仕上がった餅は、素早く丸めて黒ゴマときな粉で味付け。おやつや食事で食べました。多くの子がおかわりできて大満足。2升近くあった餅もあっという間に食べきりました。



13日は、安曇野市から読み聞かせボランティアのご夫婦が来てくれて大型絵本を読んでくれました。食事時には学区内の学校長が初来場。子どもたちと同じテーブルで食べたり、食後に宿題を教えてくれたり。「また来てね」と声をかける子もいて、ここが居場所として定着したようです。

地元の川魚店から「信州サーモン」と「鯉のあら」を卸売価格で譲ってもらいました。家庭ではなかなか味わうことができない貴重な魚で松本の川魚文化を伝えました。



20日は、宿題の合間にカップケーキの飾り付け。寄付のキウイ、バナナ、クッキーやイチゴを乗せて冷蔵庫へ。全員でクリスマス気分を味わいました。また、国際サンタ松本支部から子どもたち一人ひとりにクリスマスプレゼントが届けられ、どの子もいい顔しながら受け取りました。



27日は昼開催。小学校の終業式を終えて12時過ぎに到着した子どもたち。お腹ペコペコさんたちのために、すぐ配膳に取りかかりました。



この日は開催52回目。これまでに多くの人々からさまざまな寄付をいただき、運営を軌道に乗せることができました。皆様からの温かいご支援に感謝申し上げます。これからも、子どもを中心にした多世代交流の居場所づくりを進めてまいります。



皆のふれあいと 安心できる居場所

松本市 信州みんなの食堂



3月の松本市新村の「信州みんなの食堂」は、夕方2回と昼間2回の計4回開催、子ども133人を含む205人と大勢の親子が参加しました。



6日夕方、前日から降り積もった雪の中、下校後ランドセルを背負ったそのまま参加してくれる小学生。「つめたーい！」と入ってきた子。ストーブの前で濡れた靴や靴下を乾かしながら、体も温めました。広い室内を温めるため、2台の大型ストーブはフル稼働です。



13日、ボランティア高校生と小学生が花の苗を移します。学校で寄せ植え経験ある子もいない子も、花を触るときにはそっと、やさしく丁寧に。カラフルな花たちで室内は華やかになりました。



この日のメニューは、春をイメージした「ちらし寿司」。ごはんから揚げ物、浅漬けや吸い物までお代わりが止みませんでした。どれも美味しくお腹いっぱい！食材や寄付、お手伝いのスタッフなど支えて下さる皆さまのおかげで、今日も幸せな時間を提供できました。いつもありがとうございます。



小学生にと
図鑑を寄付し
てくれた高校
一年生

20日は10時オープン。カウンターキッチンでピザまん作り。お代わりする子が続々…、それでも、お昼ご飯はよく食べました。



蒸し器で作る山菜おこわの味も格別だね♪



27日は松本大学の有志ボランティアの方々と餅つき。大学のもち米を10kg使い、チビっ子から小学生や大学生が二升×3回つきました。未就学児の参加が多く、どのテーブルも相席で満席に。県外出身や単身家庭のママから「話し相手ができ 嬉しい」「子ども同士が友達になれた」喜びの声♡



子ども食堂開所から1年が経ちました。同じ場所、曜日に予約を取らないやり方を続け、様々な人々に利用してもらっています。

「継続すること」いつ来ても変わらない、安心できる居場所であり続けたいです。

<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局

本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています

無料相談・問い合わせ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧ください



「のぞみみらい子ども・若者応援基金」活動報告書

2024 年 4 月 26 日

公益財団法人長野県みらい基金

高橋 潤 理事長 様

所在地 〒390-1241
松本市新村398

団体名 笑和はうす

代表者 代表・大久保俊介
職・氏名



「のぞみみらい子ども・若者応援基金」の助成事業が完了したため、下記のとおり報告します。

記

1 事業名

子どもの居場所づくり事業 「ひとりひとりに楽しい居場所を」

2 助成対象事業の実施期間

2023 年 6 月 20 日 ～ 2024 年 3 月 31 日

3 実施した取り組み

(この事業で具体的に行ったこと、誰に・いつ・どこで・何をどのように行ったのか)

松本市の西部地域の子どもたちを対象に、毎月第二、第四土曜日開催を原則に、新村公民館で子どもの居場所づくり事業、子ども食堂を行った。ボランティアスタッフが、集まってくる子どもたちとかかわり、季節行事とのつながりを大切にしながら作って食べる経験、工作的な活動、「学習タイム」を通した学習支援等を行ってきた。毎回二十人程度の参加児童があった。その中には、対人関係づくりや集団活動の苦手さのある子どもたちもいた。場面によってはスタッフが個別対応をして各活動に位置付け、一人一人の満足感、成就感、自尊感情を高めることにつなげるようにかかわってきた。

また、食事提供については、毎回、公民館の調理室でスタッフが調理して、作りたての温かい食事を用意してきた。新型コロナウイルス感染の状況をとらえつつ、会食形式と弁当対応を適切行ってきた。更に、夏祭り等の特別会食を設定し、「バイキング昼食」等も楽しんだ。

更に、フードバンクや地域の方々、団体等から提供を受けた食材・食品や日用品を配布した。

4 得られた状態・成果

(この事業で具体的に実現した状態、誰がどのような助けを得られたのか)

家でも学校でもない第三の居場所をつくりたいという願いのもと、安全・安心のルール以外
はできるだけ自由な空間として子どもたち（時には保護者も）がのびのび過ごせるようにし
てきた。概ね月二度の開催を、一度は調理活動、一度は制作活動やからだを動かす活動とし
てきた。更に、季節感を大切に、季節の行事や遊びを活動にリンクさせてきた。更に様々
な課題をもつ子どもたちも見えてきた。

スタート当初は、「10人程度」だった参加希望者も、ポスター、地域回覧文書、参加した保
護者の口コミ等で増加し、倍の20人の参加児童が集まってくるようになった。特に好評な
のは調理活動で、作って食べる活動を行う際の参加希望者は定員を上回ることが多い。子
どもたちも自分で作ることに興味を持って集中して取り組んでいる。保護者からも「家ではな
かなか経験させられないことをやらせてもらっている」という感想をいただいている。

特に集団活動に課題の見える子どもたちについては、スタッフミーティングで情報共有し、
対応についての共通理解を図っている。更に、子育てに困り感のある保護者との個別相談つ
なげたケースもある。

5 基金設立者へのご報告（メッセージ）

令和4年度末に松本市こども福祉課の「こどもの居場所づくり支援事業」からの交付金をい
ただく手続きをして運営をスタートしました。「笑和はうす」は活動一年目で、経費面の見通
しも立てにくく手探りで活動費（市からの交付金）を使い始めていました。そういう時期に
費助成金を知り、申請し助成許可をいただきました。助成金の10万円は、活動資金
としてとてもありがたく、安心して笑和はうすの運営を進めることができました。

助成金の使用については、毎回の食材・教材費への補充、観劇会やクリスマス会等のイベン
ト費用として使わせていただきました。また、市からの交付金では支出しにくい、費用の補
助としても使わせていただきました。

ボランティア活動なので、収支はぎりぎりですと思っていますが、費助成をいただけたこ
とで気持ちのゆとりをもって一年間の運営ができました。ありがとうございました。

6 事業の実施状況を示す書類（別添）

(1) 収支計算書（様式5）

(2) 収支計算書の証拠書類（領収書の写し等）

(3) 活動の実施風景写真（外部公開可能なもの）

(4) その他参考資料（事業の経過や成果を証するもの）

あそびにおいでよ 笑和(しょうわ) はうすへ



笑和はうす 7月の予定

- 1 開く日と時間 7月8日 土曜日 9時から12時
夏休み期間中なので3回開きます 7月22日 土曜日 9時から12時(しょうわのなつまつり)
7月29日 土曜日 9時から12時

- 2 会場 新村公民館

- 3 内容 ①朝の会
②遊び／学習／おしゃべり・・・他
③昼食※6月からはお弁当でなく
会食形式の昼食です
④帰りの会

- 8日 セタまんじゅう作り
22日 しょうわのなつまつり
:ゲームコーナー
:バイキング昼食
29日 セタ人形作り

- 4 参加対象者 園児 小学生 (送迎は保護者の方をお願いします
保護者の方の参加は自由です)
- 5 申し込み 7月1日から受け付けます 1回のみの申し込みも可です
下段のQRコードからお願いします
- 6 人数 10人程度(先着の方)
- 7 持ち物 ・上履き ・3-②で学習を希望する方はその準備を
・調理活動の際はエプロンをお持ちください
・昼食時のナフキン、はしをご用意ください
- 8 その他 ・新型コロナウイルス感染予防については、換気、検温、
手指消毒剤設置、マスク(可能な年令のお子さん)等の対応を
します
※食物アレルギーがあるおさんは、申し込みの際メールに
書き加えてください

○問い合わせ先 新村398 大久保俊介まで

TEL 0263-47-3886



申し込みは
こちらから



あそびにおいでよ 笑和(しょうわ)はうすへ



笑和はうす 11月の予定

- 1 開く日と時間 11月11日 土曜日 9時から12時
11月25日 土曜日 9時から12時
- 2 会場 新村公民館
- 3 内容 ①朝の会
②調理活動／学習／・・・他
③昼食 会食形式で
④帰りの会
- 4 参加対象者 園児 小学生
(送迎は保護者の方をお願いします 保護者の方の参加は自由です)
- 5 申し込み 11月1日から受け付けます 1回だけの申し込みも可です
下段のQRコードからお願いします
- 6 人数 20人程度(先着の方)
- 7 持ち物 ・上履き ・3-②で学習を希望する方はその準備を
・調理活動を行うのでエプロンをお持ちください ・ハンカチ
・昼食時のナフキン、はしとコップをご用意ください
- 8 その他 ・新型コロナウイルス・インフルエンザ等の感染予防については、
換気、検温、手指消毒剤設置、マスク(可能な年令のお子さん)
等の対応をします
・発熱等体調に不安がある場合は参加を見合わせてください
※食物アレルギーがあるおさんは、申し込みの際メールに
書き加えてください

11日 「肉まん作り」
あづみの公園大町の
方から教わります
25日 調理活動
内容については後日

○10月の活動で取り組んだ自由工作の作品は、11月4・5日の新村地区文化祭に「笑和はうす」として出品します(作品名のみ表示します)

見に来てください

○連絡先 新村398 大久保俊介まで TEL 0263-47-3886



申し込みは
こちらから



あそびにおいでよ 笑和(しょうわ) はうすへ



笑和はうす 3月の予定

- 1 開く日と時間 3月9日 土曜日 9時30分から11時30分
3月24日 日曜日 9時30分から12時
- 2 会場 新村公民館
- 3 内容 ①朝の会
②学習タイム／季節の活動・・・他
③昼食 9日は感染防止のためお弁当を配布する予定です
24日の昼食は会食形式を予定しています
④帰りの会
- 4 参加対象者 園児 小学生 (送迎は保護者の方をお願いします
保護者の方の参加は自由です)
- 5 申し込み 3月1日から受け付けます 1回のみの申し込みも可です
下段のQRコードからお願いします
- 6 人数 9日のひな祭りケーキ作りは先着10家族までとします
24日のお楽しみ会は先着20人までとします
- 7 持ち物 ・上履き ・学習タイムで宿題をやりたい人はお持ちください
・調理活動の際はエプロン(マスク)をお持ちください
・ハンカチ ・学習タイムで使うので筆記用具
- 8 その他 ・新型コロナウイルス感染予防については、換気、検温、手指
消毒剤設置、マスク(可能な年令のお子さん)等の対応をしま
す その他インフルエンザ等の感染防止のため、発熱他体
調に不安がある場合は出席を見合わせてください
※食物アレルギーがあるお子さんは、申し込みの際お知らせく
ださい

○問い合わせ先 新村398 大久保俊介まで
TEL 0263-47-3886



申し込みは
こちらから

共催 NPOホットライン信州 信州子ども食堂ネットワーク



連絡メモ

7月8日分

- ・参加予定のお子さん小学生13人 幼児6人 (9家族です)
- ・新型コロナウイルス感染について「第9波に入った」という内容の報道があり園・学校で「ヘルパンギーナ」「RSウイルス」「インフルエンザ」等の感染症流行という情報もあります
- ・受付時の子どもたちの健康状態のチェックをていねいに行う
- ・また、活動場面における子どもたちの手洗い等衛生面への対応をていねいにおこなひましょう
- ・お弁当形式から会食形式に変更して3回目の昼食です
(新型コロナウイルス感染状況を受けてこども福祉課からの指示による)
- ・タコライス そうめんチャンプルー ちぢみ ヨーグルト和え
他に保護者の昼食参加者あり ※弁当希望者もあり
※いただいた食材をもとにメニューを考えています・・・
- ・ボランティアスタッフ 9人
村山さん 大和田さん 興さん 工藤さん
地域作りセンターより上条さん 岡山さん 大久保俊介 典子 葉月
※もしかしたら松本大学生ボランティアありかもしれません
- ・信濃毎日新聞に入ってくるMGプレスの取材があります

別紙にだらだらと書きましたが 要するに

- 1 集合
- 2 はじめの会
- 3 セタまんじゅう作り (調理室で蒸します)
- 4 セタかざり作り
- 5 お茶タイム
- 5 シールラリーコーナー
- 6 昼食
- 7 片付けて
- 8 帰宅です



その後調理室でスタッフミーティングです
次回7月22日の「しょうわのなつまつり」についての相談を予定しています

皆様よろしくお願いいたします

大久保俊介

笑和はうす 7月8日の活動の流れと分担「七夕まんじゅう作り:七夕かざり作り:シールラリー」

時 刻	やること / ながれ /	担当など
8:30	・スタッフ集合 検温 出席簿記入 ・大会議室へ座席作り 入り口向きに10テーブル 七夕まんじゅう材料を机上に準備 ※(蒸しは調理室で) ・南西角へ荷物置きかごを並べる ・空いたスペースへ止まり木用椅子を適宜並べる	・スタッフ全員 ・俊介 大和田 工藤 奥 村山 上条(センター) ・岡山は調理室 準備
8:45	・受付開始 : 参加者名簿に記入してもらう : 健康チェック 検温 (感染症流行につき留意)	・受付 葉月 大和田
9:00	・大会議室にて 全員で「あさの会」 : はじめのあいさつ : 自己紹介 スタッフ→子ども→保護者 : 日課の流れはホワイトボードに書いておく	・大会議室 大和田 工藤 奥 村山 上条 ・全体進行 俊介
9:10	: 手洗い (年令・学年順/トラブル注意) : エプロン(持ってきている子) : まんじゅう作り : スタッフは応援をする : 参加保護者には子どもに付いてもらう : 成型できたら1階の調理室へ持っていく蒸す ※自分の分が完成した子は 止まり木で休憩	・写真 葉月 ・全体への説明 村山 ・個別対応 大和田 工藤 奥 俊介 上条 葉月 ・村山蒸し係係 調理室 MG プレス対応 俊介
9:40	: 七夕飾り作り 引き続き同じテーブルで : それぞれが工夫して作り笹竹につける : 七夕飾りは部屋の隅に立てる 月曜日公民館へ : 手洗い (年令・学年順/トラブル注意)	・全体への説明 典子 ・個別対応 大和田 工藤 奥 上条 俊介 葉月
10:00	・お茶タイム(ジュースとせんべい)	・典子 大和田 奥
10:15	・ゲーム シールラリー : 和室・・・鉛筆コーナー : つりコーナー : オセロ等ゲームコーナー : 輪投げコーナー : パズルコーナー	・大和田 ・俊介 ・工藤 (保護者) ・奥 ・上条
10:50	・ゲームコーナー終了 片付け 会食席準備 : 手洗い (年令・学年順/トラブル注意) ・会食席は広めに間隔をとる 2人掛け+α 家族はひとテーブルに	※写真/葉月 ・弁当対応 村山 葉月 ・全員で対応 ・全体進行 俊介
11:00	・配膳開始 ※調理室から食材を二階へ上げて、給食方式でトレイを持ってそれぞれが食事準備をする(タコライス そうめんチャンプルー ちぢみ ヨーグルト和え) ・「いただきます」 ※スタッフも食べる ※早く食べ終わった子はDVD観賞+食休み	・指示 俊介 ・岡山 村山 他全員で
11:30	・片付け指示 空きバケツへ食器を返す ・「ごちそうさま」	・進行 俊介
11:40	・帰りの会 ・・・・前回渡してない子には7月チラシを配る	
11:50	・さようなら 食材の配付 ・それぞれ帰宅・・・	・典子 葉月 ・駐車場 俊介
12:30	・スタッフは片付け 使用したところの掃除 ・福祉ひろば室にてスタッフミーティング ・7/22 8/11の内容検討 ・解散	・全員で手分けをして お疲れさまでした

連絡メモ 10月22日分

- ・参加予定のお子さん14人 保護者 7人
- ・スタッフ 村山さん 興さん 工藤さん 中垣さん 俊介 典子 葉月

- ・新型コロナウイルス感染についてはやや減少傾向という報道有り
- ・園・学校で「インフルエンザ」流行という情報もあります

※受付時の健康観察をていねいにする

※活動場面における子どもたちの手洗い等衛生面への対応をていねいにおこないましょう

- ・前回から、お弁当形式から会食形式に戻しました
(新型コロナウイルス感染状況に対応して)

- ・保護者の昼食参加者あり ※弁当希望者も有り
※いただいた食材をもとにメニューを考えています・・・

別紙にだらだらと書きましたが 要するに

- 1 集合
- 2 はじめの会
- 3 べんきょう 短時間集中して できたことを認める
- 4 いなり寿司作り
- 5 おやつタイム
- 6 自由工作
- 7 昼食
- 8 片付けて
- 9 帰宅です

その後スタッフミーティングです

11月4日の「新村文化祭」へ自由工作の作品・笑和はうすで作ってきた工作課題の作品を展示します

皆様よろしくお願いいたします

大久保俊介



笑和はうす 10月22日の活動の流れと分担「学習/いなりずし作り/自由工作」

時 刻	やること / ながれ /	担当など
8:30	・スタッフ集合 検温 出席簿記入 ・大会議室へ座席作り 入口向きに長机(13人分) 長机7つ ・南西角へ荷物置きかごを並べる ・空いたスペースへ止まり木用椅子を適宜並べる	・スタッフ全員 俊介 興 工藤 中垣 典子 葉月 ・村山は調理室準備(興)
8:45 9:00	・受付開始 : 参加者名簿に記入してもらう : 健康チェック 検温 (感染症流行につき留意) ・大会議室にて 全員で「あさの会」 : はじめのあいさつ : 自己紹介 スタッフ→子ども→保護者 : 日課の流れはホワイトボードに書いておく	・受付 葉月 ・大会議室こども受け入 俊介 興 工藤 中垣 ・全体進行 俊介
9:10 ~9:25	・学習 自分の選んだプリントを行う : プリント準備 長机へ並べる : できたら俊介が確認し○をつけほめる : 取りかかりのゆっくりな子がいても無理強いしない : 15分間で終了する プリントは持ち帰り	・写真 葉月 ・俊介 ・個別対応 俊介 工藤 中垣 葉月
9:30 ~9:50	・手洗いをする エプロン マスクの準備をする ・いなりずし作り 事前に 飯 油揚げ パック準備(名前付き) ・おやつのための手洗いをする 小さい子から・・・声がけ指示	・指示 俊介 ・指示 村山 ・ほか全員で個別支援
9:50~ 10:00	・おやつタイム アイスクリーム	・典子 葉月
10:10 ~ 10:55	・自由工作 ・前回の作品がある子には、いったん返す ・11/4 5 新村文化祭に一点ずつ展示することを伝える 作品名カードを作る	・指示 典子 ・個別支援 全員で
11:00 11:30 11:40 11:50	・配膳開始 ※調理室から食材を二階へ上げて、給食方式でトレイを持ってそれぞれが食事準備をする ・メニューはやきそば他 ・「いただきます」 ※スタッフも食べる ※早く食べ終わった子はDVD観賞+食休み ・片付け指示 空きバケツへ食器を返す ・「ごちそうさま」 ・帰りの会 ・さようなら 食材の配付 ・それぞれ帰宅・・・	・指示 俊介 ・村山 興 他全員で ・進行 俊介 ・典子 葉月 ・駐車場 俊介
12:30	・スタッフは片付け 使用したところの掃除 ・福祉ひろば室にてスタッフミーティング ・解散	・全員で手分けをして お疲れさまでした

連絡メモ 11月11日分

- ・参加予定のお子さん 20人 保護者 6人
- ・スタッフ 村山さん 岡山さん 木村さん 興さん 大和田さん 田野口さん 村上さん 俊介 典子 葉月・・・10人

- ・新型コロナウイルス感染については増加傾向という報道有り
- ・園・学校で「インフルエンザ」流行という情報もあります

※受付時の健康観察をていねいにする

※活動場面における子どもたちの手洗い等衛生面への対応をていねいにおこないましょう

- ・自分で作った肉まんを昼食に食べる子あります /ひとつはおみやげに
- ・保護者の昼食参加者あり ※弁当希望者も有り
※いただいた食材をもとにメニューを考えています・・・

別紙にだらだらと書きましたが 要するに

- 1 集合
- 2 はじめの会
- 3 肉まん作り /アルプスあづみ野公園でボランティア活動をしている松澤さんからおそわります
- 4 学習タイム 短時間集中して できたことを認める
- 5 おやつタイム
- 6 ニュースポーツ /福祉ひろばの興さんからニュースポーツ
※玉あて名人(幼児)/囲碁ボール/スカットボールを教えてください

※ お弁当を持って帰る子はここでさようなら / 食事の終了時刻もまちまちなので
いったんここで締めくくりのさようならをする

- 7 昼食 /手洗いをていねいに
- 8 片付けて
- 9 帰宅・・・1階の受付でいただいてある食材の配布をします

本日の使用場所の片付け・清掃

その後スタッフミーティングです 福祉ひろば・・・?

11月4日の「新村文化祭」へ出品した自由工作の作品を持ち帰ります

皆様よろしく願いいたします

大久保俊介



笑和はうす 11月11日の活動の流れと分担「肉まんづくり／学習／ニュースポーツ」

時 刻	やること / ながれ /	担当など
8:30	・スタッフ集合 検温 出席簿記入 ・大会議室へ座席作り 入口向きに長机(20人分) 長机10 ・南西角へ荷物置きかごを並べる ・空いたスペースへ止まり木用椅子を適宜並べる	・奥 田野口 大和田 村上 俊介 典子 葉月 ・村山 木村 岡山は調理へ
8:45 9:10	・受付開始 : 参加者名簿に記入してもらう : 健康チェック 検温 (感染症流行につき留意) ・大会議室にて 全員で「あさの会」 : はじめのあいさつ : 自己紹介 スタッフ→子ども→保護者 : 日課の流れはホワイトボードに書いておく ・肉まんづくり講師 松澤さんを紹介する	・受付 葉月 大和田 ・大会議室こども受け入 田野口 奥 村上 俊介 ・全体進行 俊介
9:20 ～ 9:50	・小さい子から手洗いをする 大久保指示をする - エプロンを身につけて準備 ・肉まんづくり ・松澤さんから肉まんづくりを教わる ・テーブルは2人掛け それぞれに材料を分け、1人が2個作る ※敷き紙に名前あり ・スタッフは個別応援にまわる ・できあがったら、調理室で蒸す	・写真 葉月 ・個別対応 田野口 大和田 俊介 奥 村上 葉月 典子
9:55 ～ 10:10	・学習タイム ・自分の選んだプリントを行う : プリント準備 長机へ並べる : できたらスタッフが確認し○をつけほめる : 取りかかりのゆっくりな子がいても無理強いしない : 15分間で終了する プリントは持ち帰り	・全体指示 大和田 ・その他のスタッフは個別支援 ○付け
10:10 ～ 10:20 10:25	・おやつのための手洗いをする 小さい子から・・・声がけ指示 ・おやつタイム・・・せんべいと・・・ ・机椅子を片付ける	・全体指示 俊介 ・典子 葉月
10:30 ～ 10:55	・ニュースポーツ体験 ・奥さんから／玉あて名人／囲碁ボール／スカットボールを教えてもらう	・説明・全体指示 奥 ・個別支援 全員で
11:00	・昼食をとらずにお弁当を持って帰る子、食べ終わりの時間差が大きい子がいるのでいったん「さようなら」をする・・・昼食後も五月雨式に帰る	・説明と指示 俊介 自由工作作品持ち帰りの件
11:00 11:30 11:40 11:50	・手洗いをする ・配膳開始 ※調理室から食材を二階へ上げて、給食方式でトレイを持ってそれぞれが食事準備をする ・作った肉まんを食べる子はひとつ食べる ・「いただきます」 ※スタッフも食べる ※早く食べ終わった子は「ごちそうさま」をして順に帰宅する ・片付け指示 空きパケツへ食器を返す ・玄関で食材の配付 ・それぞれ帰宅・・・	・指示 俊介 ・岡山 村山 木村 他全員で ・進行 俊介 ・典子 葉月 ・駐車場 俊介
12:30	・スタッフは片付け 使用したところの掃除 ・福祉ひろば室にてスタッフミーティング ・解散	・全員で手分けをして お疲れさまでした

7 月 22 日

笑和のなつまつり あそびコーナー
かきごおり バイキング昼食



なつまつりをやりました。うちわ屋
さん、わなげ、つり、まめつかみな
ど10コーナーをまわって遊びまし
た。大学生のお兄さんお姉さんがか
き氷やさんになってくれました。昼
食はバイキング方式で、五平餅、お
にぎり、焼きそば、ウィンナー、た
こ焼き、卵焼き、ゼリー、唐揚げ、
トマト、スイカ、枝豆、フライドポ
テト、好きなおかずを好きなだけ・
・おまつりメニューを味わいました。

10 月 22 日

やったこと 学習タイム
いなり寿司作り 自由工作



きょうは、まず学習タイムで自分が選んだプリント学習をしました。わからないところは、スタッフにおしえてもらいました。いなり寿司作りは、ごはんをあぶらげの袋につめましたが、うまくできました。お昼に食べておいしかったです。

工作では、準備してあった箱や折り紙、シールなどを使って自分が作りたい物を作りました。公民館の文化祭に展示します。

「のぞみみらい子ども・若者応援基金」活動報告書

2024年4月1日

公益財団法人長野県みらい基金
高橋 潤 理事長 様

所在地 〒390-1243
長野県松本市神林 2327-15

団体名 ヒッポボ食堂

代表者 代表 小山 深雪
職・氏名



「のぞみみらい子ども・若者応援基金」の助成事業が完了したため、下記のとおり報告します。

記

1 事業名

学習と遊びの子ども食堂

2 助成対象事業の実施期間

2023年 7月 1日 ～ 2024年 3月 31日

3 実施した取り組み

(この事業で具体的にやったこと、誰に・いつ・どこで・何をどのように行ったのか)

【対象者】

神林地区、開催を知り参加希望のあった周辺地区の子どもと保護者

【事業内容】

- ・神林公民館で月一回開催
- ・食事の提供・・・栄養バランスを考え、子どもが食べやすいメニューの提供
- ・学習支援・・・学生ボランティアによる学習支援
- ・遊びやイベント・・・ミニ縁日（射的、輪投げ、かき氷、ボールすくい、ヨーヨー釣り他）
餅つき クリスマス会 マジックショーの開催や工作の時間などを設けて多世代交流
- ・食料等の配布・・・助成金で購入した物や、NPO ホットライン信州様、地域の企業様に提供、寄付して頂いたお米、野菜、お菓子、日用品などを配布

4 得られた状態・成果

(この事業で具体的に実現した状態、誰がどのような助けを得られたのか)

【成果】

2023年7月～2024年3月(計9回) 延べ参加人数 子ども 259名 保護者 108名

- ・食事提供：毎月子どもが食べやすく栄養バランスを考慮したメニューをボランティアスタッフと考え提供しました。親御さんが「家庭では残す」と言っていた子も「みんなとの食事は楽しい」と、積極的におかわりしていました。また、大勢での会食が苦手な学校では食べずに帰宅してしまう子も、ヒッポポ食堂では食べることができました。
- ・学習支援：学習ルームを用意し、学生ボランティアが希望する子どもに対して学習支援を行いました。多世代交流も含め学力向上に貢献できました。
- ・イベント：ミニ縁日ではコロナ禍でお祭りに行けなかった子どもたちに、お祭り気分を味わい楽しい時間を提供できました。
- ・食料配布：物価高で困っているご家庭に沢山の物資を配布することができました。自宅でも子どもたちをお腹いっぱいにするのに貢献できました。

5 基金設立者へのご報告（メッセージ）

のぞみみらい子ども・若者応援基金 様

この度の助成金、子どもたちの為に大切に使わせていただきました。

本当にありがとうございました。

この助成金で沢山の子どもたちを笑顔にできました。「とっても楽しかった」「また来るね」

「次はラーメンにして」と子どもたちはいつも楽しみにしてくれています。

保護者や地域の方々にも感謝の声を頂きました。

沢山の方のご支援、ご協力を頂き子ども食堂の大切さを再認識致しました。

今後も子どもたちが安心できる居場所となるべく、継続して頑張っていきたいと思います。

本当にありがとうございました。

6 事業の実施状況を示す書類（別添）

(1) 収支計算書（様式5）

(2) 収支計算書の証拠書類（領収書の写し等）

(3) 活動の実施風景写真（外部公開可能なもの）

(4) その他参考資料（事業の経過や成果を証するもの）

ヒッポポ子ども食堂



神林地区で開催

はじめました！

こんにちは！「ヒッポポ食堂」です。

当食堂はこども一人でも安心して過ごすことができる食堂です。

幅広い年齢の友達と、楽しく話したり勉強をして、あたたかいごはんをおなかいっぱい食べることができます。

地域の中で安心して暮らせる居場所作りを目指します。

開催日：7月22日（土曜日）

時間：10:00～13:00頃まで

場所：神林公民館（神林出張所）

参加費：子ども 無料 大人 300円（協力金として）

参加人数：30人程度（要予約）

持ち物：水筒 宿題（持ってこれる子）

※アレルギーの対応はしてません

※幼児は保護者同伴でお願いします

地域で繋がろう！
みんなでワイワイ
おなかいっぱい

ボールすくい
かき氷

宿題もっておいで～
お兄さんお姉さんが
おしえてくれるよ！

工作や遊び



食事メニュー～
カレーライス
デザート

ボランティアと寄付のお願い

毎月第3土曜日開催の予定です

ボランティアで参加したい！

食材提供して頂ける方 🎵

寄付金などご協力頂ける方

お気軽にご連絡ください

QRコード読み取ってね

食材などの配布

- ・ご寄付頂いた物をお持ち帰り頂けます
- ・保護者の方も気軽にご参加ください



沢山の方のご参加お待ちしております！

【お申し込み】TEL 又はLINE 小山 ☎ 080-1318-0903

（共催）NPO法人ホットライン信州（協賛）（有）気販

神林地区で開催



ヒッポポ食堂

こんにちは！「ヒッポポ食堂」です。当食堂はこどもが一人でも安心してくることができる食堂です。幅広い年齢の友達と、楽しく話しゃ勉強をして、あたたかいごはんをおなかいっぱい食べ、地域の中で安心できる居場所作りを目指します。

開催日 : 8月19日(土曜日)
時間 : 10:00~13:00頃まで
場所 : 神林公民館(神林出張所)
参加費 : 子ども 無料
 : 大人 300円(協力金として)
参加人数 : 30人程度(要予約)
持ち物 : 水筒 宿題(持ってこれる子)

定員となり次第受け付け終了となりますのでご予約はお早めに！

【注意事項】

- アレルギーの対応はしてませんので、保護者の方の責任の下ご参加ください。
- 幼児は保護者同伴でお願いします。

夏限定イベント

- ① ヨーヨー釣り
- ② かき氷



その他

工作や遊び&勉強

宿題など持っておいで～
お兄さんお姉さんが教えてくれるよ

食事メニュー

- ・焼きそば
- ・デザート



食材などの配布

- ・ ご寄付頂いた物をお持ち帰り頂けます
- ・ 保護者の方も気軽にお越しください

QRコード読み取ってね



ボランティアと寄付のお願い

毎月第3土曜日開催の予定です
ボランティアで参加したい！

食材提供して頂ける方 ♪

寄付金などご協力頂ける方お気軽にご連絡ください

沢山の方のご参加お待ちしております！

【お申し込み】TEL 又はLINE 小山 ☎ 080-1318-0903

(共催) NPO法人ホットライン信州 (協賛) (有) 気販 (協力) エクセラン高校ボランティア部

神林地区で開催

ヒッポポ食堂

こんにちは！「ヒッポポ食堂」です。当食堂はこどもが一人でも安心してくることができる食堂です。幅広い年齢の友達と、楽しく話しゃ勉強をして、あたたかいごはんをおなかいっぱい食べ、地域の中で安心できる居場所作りを目指します。

日時

9

16

土曜日

時間

10:00～13:00頃

場所

神林公民館（神林出張所）

参加費

子ども 無料

大人 300円（協力金として）

参加人数

30人程度（要予約）

※定員となり次第受付終了！

ご予約はお早めに！

持ち物

水筒・宿題（持ってこれる子）

【注意事項】

- アレルギーの対応はしてませんので、保護者の方の責任の下で参加ください。
- 幼児は保護者同伴をお願いします。

ボランティアと寄付のお願い！

毎月第3土曜日開催の予定です

ボランティアで参加したい！

食材提供して頂ける方 🎵

寄付金などご協力頂ける方

お気軽にご連絡ください

みんなあつまれ！

9月のイベント

- ・射的・ポップコーン
- ・おもしろオモチャおじさんのふしぎな実験

食事メニュー

- ・からあげ
- ・デザート など…

その他

遊び & 勉強

宿題など持っておいで～
お兄さんお姉さんが教えてくれるよ

食材などの配布

- ・ご寄付頂いた物をお持ち帰り頂けます
- ・保護者の方も気軽にお越しください



沢山の方のご参加お待ちしております！

QRコード読み取ってね



【お申し込み】TEL 又はLINE 小山 ☎ 080-1318-0903

（共催）NPO法人ホットライン信州（協賛）（有）気販（協力）エクセラン高校ボランティア部

ヒッポポ食堂

【10月のイベント】
マジックショー

日にち

10

28

土曜日

【食事メニュー】
・ハヤシライス
・デザート
など

時 間 : 10:00~13:00頃
場 所 : 神林公民館 (神林出張所)
参加費 : 子ども 無料
大人 300円 (協力金として)

参加人数 : 30人程度 (要予約)

※定員となり次第受付終了!ご予約はお早めに!

持ち物 : 水筒・宿題(持ってこれる子)

【注意事項】

- アレルギーの対応はしてませんので、
保護者の方の責任の下ご参加ください。
- 幼児は保護者同伴をお願いします。

高校生や大学生が
勉強をしてくれます!
普段とは違うやる気スイッチ
が入る...かも

【その他】
おもちゃ/ボードゲーム
/学習支援
宿題やドリルなどもっておいで~
お兄さんお姉さんが
教えてくれるよ

こんにちは!「ヒッポポ食堂」です。

当食堂は月に一度の開催で、こどもが一人でも安心してくることができる食堂です。

幅広い年齢の友達と、楽しく遊び、体験、勉強をして、ごはんをおなかいっぱい食べ、
地域の中で安心して居場所作りを目指します。

ボランティアと寄付のお願い

毎月第3もしくは第4土曜日開催の予定です!

ボランティアで参加したい!

食材提供して頂ける方 🎵

寄付金などご協力頂ける方

お気軽にご連絡ください!

食材などの配布

- ・ご寄付頂いた物をお持ち帰り頂けますので
保護者の方も気軽にお越しください



【お申し込み】TEL もしくは LINE

小山 ☎ 080-1318-0903

(共催) NPO法人ホットライン信州 (協賛) (有) 気販 (協力) プラチナマジック



沢山の方のご参加
お待ちしております!

QRコード読み取ってね



ヒッポポ食堂

こんにちは！「ヒッポポ食堂」です。

当食堂は月に一度の開催で、こどもが一人でも安心してくることができる食堂です。
幅広い年齢の友達と、楽しく遊び、体験、勉強をして、ごはんをおなかいっぱい食べ、
地域の中で安心して居場所作りを目指しています。

日にち

11月25日(土)

時間：10:00～13:00頃

場所：神林公民館(神林出張所)

参加費：子ども 無料

大人 300円(協力金として)

参加人数：30人程度(要予約)

※定員となり次第受付終了！ご予約はお早めに！

持ち物：水筒・宿題(持ってこれる子)
上履き(体育館で遊ぼ～)

ボランティアと寄付のお願い

毎月第3もしくは第4土曜日開催の予定です！

ボランティアで参加したい！

食材提供して頂ける方 ♪

寄付金などご協力頂ける方

お気軽にご連絡ください！

食材などの配布

ご寄付頂いた物をお持ち帰り頂けますので
保護者の方も気軽にお越しください

暖かい
服装で来てね～



【注意事項】

- アレルギーの対応はしてませんので、
保護者の方の責任の下に参加ください。
- 幼児は保護者同伴をお願いします。

宿題やドリルなど
持っておいで～♪
高校生や大学生が
勉強を教えてください！
普段とは違うやる気スイッチが
入る…かも

【食事メニュー】

- ・炊き込みご飯
- ・豚汁
- ・デザート など

【11月イベント】

- ・宝探しゲーム
- ・体育館で
色々遊び

【その他】

- ・学習支援
- ・おもちゃ
- ・ボードゲーム

【お申し込み】TEL もしくは LINE

小山 ☎ 080-1318-0903

(共催) NPO法人ホットライン信州
(協賛) (有) 気販

QRコード読み取ってね



12月の

ヒッポポ食堂

こんにちは！「ヒッポポ食堂」です。

月に一度の開催の子ども食堂です。毎月多くの子どもが来てくれて、みんなで楽しく遊び、ご飯を食べて、たくさんの笑顔と笑い声にあふれています。ぜひお気軽にご参加下さい。

日にち **12月16日(土)**

時 間：10:00~13:00頃

場 所：神林公民館(神林出張所)

参加費：子ども 無料
大人 300円(協力金として)

参加人数：30人程度(要予約)

※定員となり次第受付終了！ご予約はお早めに！

持ち物：水筒・宿題(持ってくる子)



【クリスマスメニュー】

- ・ピラフ
- ・シチュー
- ・照り焼きチキン
- ・ケーキ？ など

※当日メニューが変更となる場合があります

【注意事項】

- アレルギーの対応はしていませんので、保護者の方の責任の下にご参加ください。
- 幼児は保護者同伴をお願いします。

高校生や大学生が勉強を教えます！
普段とは違うやる気スイッチが入る…かも

【12月イベント】

ビンゴゲーム
&
ミニランタン作り(工作)

【その他】

- ・おもちゃ
- ・ボードゲーム
- ・学習支援

宿題やドリルなどもっておいで～

ボランティアと寄付のお願い

毎月第3もしくは第4土曜日開催の予定です！ボランティアで参加したい！
食材提供して頂ける方 ♪ 寄付金などご協力頂ける方ぜひご連絡ください！

食材などの配布

ご寄付頂いた物をお持ち帰り頂けますので、保護者の方も気軽にお越しください



QRコードを
読み取ってね
LINE
Instagram
Facebook

【お申し込み】TEL もしくは LINE

小山 ☎ 080-1318-0903

(共催) NPO法人ホットライン信州 (協賛) (有) 気販



2024年1月の

ヒッポポ食堂

日にち **1月20日(土)**

時 間 : **10:00~13:00頃**

場 所 : **神林公民館(神林出張所)**

参加費 : **子ども 無料**
大人 300円(協力金として)

参加人数 : **30人程度(要予約)**

※定員となり次第受付終了!ご予約はお早めに!

持 ち 物 : **水筒・宿題(持ってこれる子)**

こんにちは!「ヒッポポ食堂」です。
月に一度の開催の子ども食堂です。
毎月多くの子どもが来てくれて、
みんなで楽しく遊び、ご飯を食べて、
たくさんの笑顔と笑い声にあふれています。
ぜひお気軽にご参加下さい。

【1月イベント】

もちつき大会

衛生上ついた餅は食べません。
別で調理担当が作ったお餅を食べます。

高校生や大学生が
勉強を教えてください!
普段とは違う
やる気スイッチが
入る...かも

【その他】

・学習支援
宿題やドリルなど
もっておいで~

・正月遊び

【食事メニュー】

・炊き込みご飯
・おでん...など

【注意事項】

- アレルギーの対応はしてませんので、
保護者の方の責任の下ご参加ください。
- 幼児は保護者同伴をお願いします

QRコードを
読み取ってね
LINE
Instagram
Facebook



ボランティアと寄付のお願い

毎月第3もしくは第4土曜日開催の予定です!ボランティアで参加したい!
食材提供して頂ける方、寄付金などご協力頂ける方ぜひご連絡ください!

食材などの配布

ご寄付頂いた物をお持ち帰り頂けますので、保護者の方も気軽にお越しください



【お申し込み】TEL もしくは LINE 小山 ☎ **080-1318-0903**

(共催) NPO法人ホットライン信州 (協賛) (有) 気販

2月の



ヒッポポ食堂

こんにちは！「ヒッポポ食堂」です。月に一度の開催の子ども食堂です。毎月多くの子どもが来てくれて、みんなで楽しく遊び、ご飯を食べて、たくさんの笑顔と笑い声にあふれています。
『子どもたちの居場所』がテーマです！ぜひお気軽にご参加下さい。

日にち **2月17日(土)**

時間：**10:00~13:00頃**

場所：**神林公民館(神林出張所)**

参加費：**子ども 無料**
大人 300円(協力金として)

参加人数：**30人程度(要予約)**

※定員となり次第受付終了！ご予約はお早めに！

持ち物：**水筒・宿題(持ってこれる子)**



QRコードを
読み取ってね
LINE
Instagram
Facebook!



【2月イベント】

- ・的当てゲーム
- ・《工作》ビー玉大冒険

【食事メニュー】

- ・ちらし寿司
- ・けんちん汁
- 他

【注意事項】

- アレルギーの対応はしてませんので、保護者の方の責任の下ご参加ください。
- 幼児は保護者同伴をお願いします。

【その他】

- ・学習支援
- 宿題やドリルなど
- もっておいで~

高校生や大学生が学習支援の
ボランティアで参加してくれています！

ボランティアと寄付のお願い

毎月第3もしくは第4土曜日開催の予定です！
ボランティアで参加したい方！食材提供して頂ける方
寄付金などご協力頂ける方ぜひご連絡ください！

食材などの配布

ご寄付頂いた物をお持ち帰り頂けますので、
保護者の方も気軽にお越しください



【お申し込み】TEL もしくは LINE 小山 ☎ 080-1318-0903

(共催) NPO法人ホットライン信州 (協賛) (有) 気販

3月の



ヒッポポ食堂

こんにちは！「ヒッポポ食堂」です。月に一度の開催の子ども食堂です。毎月多くの子どもが来てくれて、みんなで楽しく遊び、ご飯を食べて、たくさんの笑顔と笑い声にあふれています。
『子どもたちの居場所』がテーマです！ぜひお気軽にご参加下さい。

日にち **3月23日(土)**

時間：10:00～13:00頃

場所：神林公民館(神林出張所)

参加費：子ども 無料
大人 300円(協力金として)

参加人数：30人程度(要予約)

※定員となり次第受付終了！ご予約はお早めに！

持ち物：水筒・宿題(持ってこれる子)

上履き(体育館で遊ぶ際に使います)

【3月イベント】

・おもしろおもちゃ実験

【食事メニュー】

カレーライスなど

【注意事項】

- アレルギーの対応はしてませんので、保護者の方の責任の下ご参加ください。
- 幼児は保護者同伴をお願いします。

【その他】

・学習支援
宿題やドリルなど
もっておいで～

高校生や大学生が学習支援のボランティアで参加してくれています！

食材などの配布

ご寄付頂いた物をお持ち帰り頂けますので、保護者の方も気軽にお越しください

ボランティアと寄付のお願い

毎月第3もしくは第4土曜日開催の予定です！
ボランティアで参加したい方！食材提供して頂ける方♪
寄付金などご協力頂ける方ぜひご連絡ください！

QRコードを
読み取ってね
LINE
Instagram
Facebook！

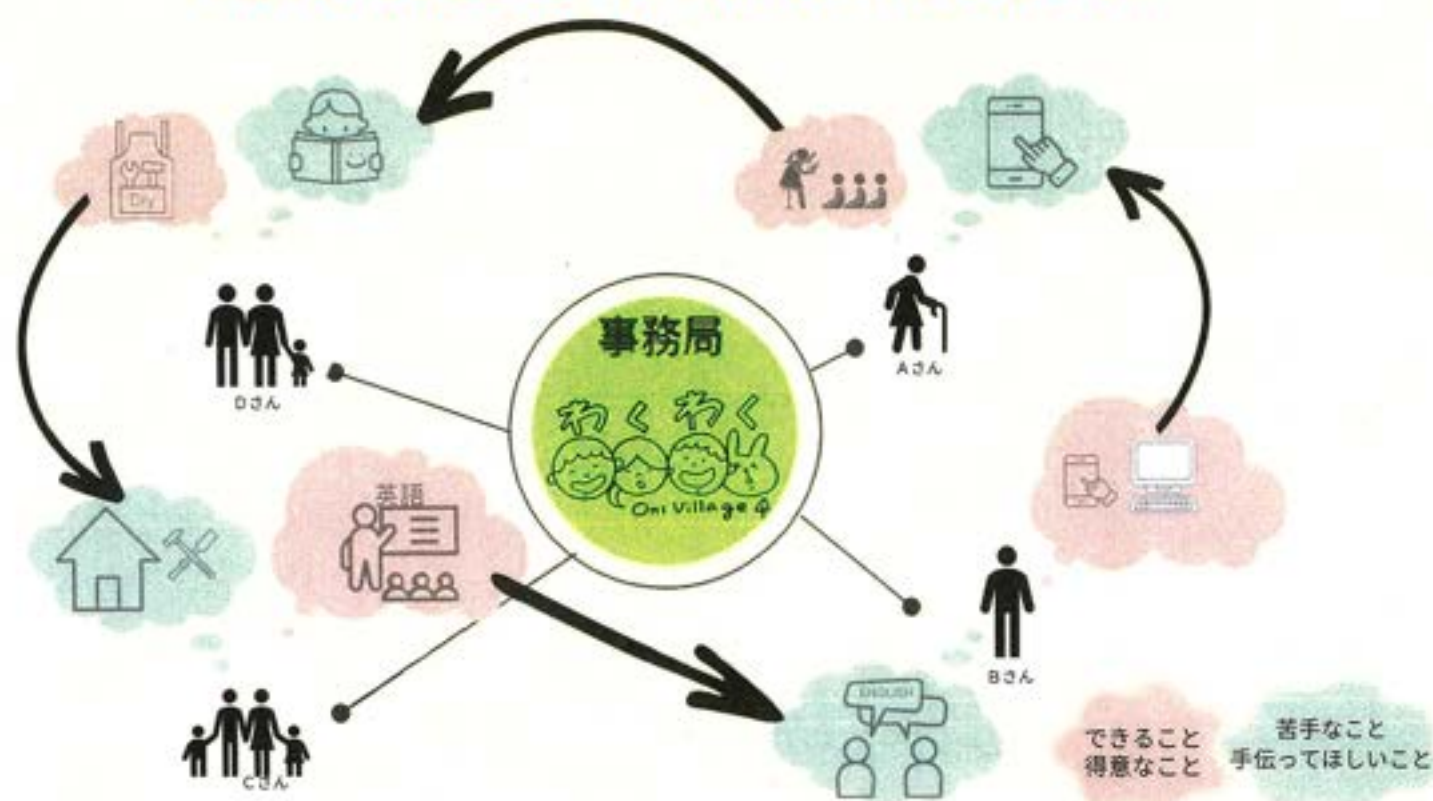


【お申し込み】TEL もしくは LINE 小山 ☎ 080-1318-0903

(共催) NPO法人ホットライン信州 (協賛) (有) 気販

じかんぎんこうってなんだろう？

時間銀行とは、みんなが平等に持っている「時間」を使ってできることや困っていることをシェアし、みんなで支え合っていくしくみ



<利用方法>

まずは自分の「出来ること・得意なこと」と「苦手なこと・手伝ってほしいこと」を登録します。利用する際は事務局に連絡をもらい、事務局より対応できる方を探します。自分のできる時に、できることをしていきます。

【例】

Aさん 携帯電話の使い方を教えてほしい… ~事務局を通して~ Bさんが見つかりました！

↓

Bさん その時間を使って、誰か英語と一緒に話しをしてほしい… ~事務局を通して~ Cさんが見つかりました！

↓

Cさん 家の改修をやっているので、誰か手伝ってほしい… ~事務局を通して~ Dさんが見つかりました！

↓

Dさん 子どもに読み聞かせをしてくれる人がほしい… ~事務局を通して~ Aさんが見つかりました！

*利用をする前には登録と保険の加入が必要となります（無料です）
（趣味は何ですか？お手伝いできることはありますか？など）

*自分の情報を公開したり、公開している情報を見て、交流を深めることもできます

*週に1度 登録の日を設けます

*子どもたちのイラストが入った通帳を使って、やりとりを記録していきます

詳細や問い合わせはこちらから

わくわくの村 事務局

InstagramID : wakuwaku.omi
wakuwaku.village03@gmail.com
090-2434-4576



Instagram



公式LINE



ホームページ

「のぞみみらい子ども・若者応援基金」活動報告書

2024年4月1日

公益財団法人長野県みらい基金

高橋 潤 理事長 様

所在地 〒399-7702
長野県東筑摩郡麻績村日3349
団体名 一般社団法人わくわくの村
代表者 和栗 由利子
職・氏名



「のぞみみらい子ども・若者応援基金」の助成事業が完了したため、下記のとおり報告します。

記

1 事業名

わくわくの活動と時間銀行周知のための事業

2 助成対象事業の実施期間

2023年6月20日～2024年3月31日

3 実施した取り組み

(この事業で具体的にやったこと、誰に・いつ・どこで・何をどのように行ったのか)

わくわくの村では3本の柱を持ち活動を実施した

(1)しぜん村 (2)時間銀行 (3)居場所支援

(1) しぜん村

休日と平日に月1回ずつイベントを実施

場 所—地域の公民館と居場所支援でお借りするJA日向(承諾済み)

時 間—10時～14時(イベント内容により変更あり)

参 加 者—誰でも参加可能(予定人数は平日15人休日30人を目安に)

参 加 費—基本は300円～500円

お米と野菜を持参(内容により変更あり)

準備の方法—構成員と協力者(約7人)で計画、準備の実施

—全イベントの実施期間:令和5年4月1日(土)～令和6年3月2日(土)

全イベント実施回数計:28回

全イベントの参加人数:合計430人

(大人:合計227人 子ども:合計203人)

<主な活動内容と目的>

・「秘密基地作り」…近くの山の手入れをしながら、その木を利用して、大人も子どもも楽しめる秘密基地をみんなで作る。毎年少しずつ増やしていく予定。工具の使い方や、木の特徴、山の手入れの方法など、実生活や防災時にも役に立つ知識をみんなで身につけていく

→実施日：5月13日(土)、7月22日(土)、9月18日(祝)、
10月1日(日)、11月19日(日)

講師を招き、計5回実施

参加人数：合計109人(大人：合計55人 子ども：合計54人)

実施内容：木のブランコ、木の椅子、遊び道具、食事をする場を自分たちで設けて、そこでの調理や食事をした。竹ドームも作成し、想像力を膨らませる子どもの遊び場となる。ソーラークッカーを使って、料理ができるかなども実験できた。木での建物は、立地の関係で難しかったが、タープで日よけを作ることと、代わりに移動可能な竹ドームを制作することで、みんなの居場所、遊び場となった。

→来年度は、麻績保育園の平日保育実施時間に、わくわくの村の秘密基地へ来て、園児と一緒に調理をしたり、山に登ったりする予定。

秘密基地づくり イベント実施日一覧

	実施日	内容	大人	子ども	参加人数
1	5月13日(土)	秘密基地①木のブランコ	13	17	30
2	7月22日(土)	秘密基地②ソーラー	12	14	26
3	9月18日(祝)	秘密基地③食事場作り	10	7	17
4	10月1日(日)	秘密基地④竹ドーム	9	5	14
5	11月19日(日)	秘密基地⑤りんご	11	11	22
	合計人数		55	54	109

・「長距離散歩とキャンプ」…目指せ、歩いて海まで！を2～3年計画で実施(挑戦する力、時間をかけて達成する力をつける、若者に選ばれる県づくり)

→実施日：10月28日(土)～10月29日(日) 1泊2日

計1回実施

参加人数：合計34人(大人：合計16人 子ども：合計18人)

実施内容：聖山の登山と、地域の公民館をお借りして、キャンプを実施した。保育園未就園児から中学2年生まで、幅広く多くの方が参加した。メインの内容はもちろん、聖山近くの観光や、早朝に起きて皆既月食をみたり、ランナーイベントの応援をしたり、朝食は年齢が混ざってみんなでメニューを決めて作るなど、普段の生活では体験できないことを多く実施することができた。山登りやキャンプがはじめての子、親から離れてはじめて泊まる子もいた。登山キャンプの実施後には自信がついたようだった。

○上記事業に使用した、野外食器などを購入させていただきました

(2) 時間銀行

全ての人が共通して持っている時間と時間をつかった、お金を使わない助け合いのシステム(別紙チラシあり)

実施時期-R5年9月

場 所-居場所支援でお借りするJ A日向で、週1回を面接日とする

実施方法-①面接

②面接内容をWebサービスに入力、管理し、管理者を通して実際のやりとりをする

③実際の管理はパソコンだが、手作りで通帳も作成し渡す

準 備-まずは仲間の中で使用していく。それと同時にシステムの確立や問題点を検討していく。1年目はできるだけ多くの人に知って、理解してもらえるように、チラシやホームページを作成し、説明していく。利用内容を記載する通帳は、やりとりが楽しく感じられるように工夫する(表紙は麻績保育園児のイラスト、園長へ承

諾すみ) (通帳に使用予定のスタンプは、筑北中学校(麻績)の中学生へ依頼すみ)

→通帳のスタンプは、麻績小学校の女兒に「じかんぎんこう」のシステムを活用して依頼した

→通帳のイラストは、5月5日子ども祭り、8月19日麻績メッセのイベント時に子どもたちに書いてもらった。

※ホームページは筑北中学(麻績)2年生2人と、地元の女性にお願いする

→中学生は、ホームページで使用する似顔絵を担当

※Webサービスは、麻績の高校生にお願いする(共に承諾すみ)

→仲間と一緒に専用のホームページも作成

→「じかんぎんこう」の紹介ムービーも作成

※2年目には、電子での使用も一部可能を目指す(デジタル化)(進行中)

→講師で来てもらった工藤律子さんに「じかんぎんこう」に有効なソフトウェアを紹介していただいたため、2年目にはソフトウェアを活用して「じかんぎんこう」の管理等を効率化する。

→「じかんぎんこう」

実施期間: R5年9月1日~R6年3月31日

利用者数: 合計50人(登録者は18歳以上とする)

実施回数: 合計15回(大人: 合計10回 子ども: 合計5回)

実施件数が少なく、保険加入までにはいたらず。

来年度は検討、実施していきたい。

「じかんぎんこう」活動詳細

	内容	依頼者	実施者	対象者
1	にわとりの世話	大人	子ども	動物
2	託児	大人	大人	子ども
3	星空観察講師	大人	大人	大人/子ども
4	ギター習う	大人	大人	子ども
5	事業への送迎見守り	大人	大人	子ども
6	動画作成	大人	大人	大人
7	病後児保育	大人	大人	子ども
8	事業の見守り	大人	大人	子ども
9	イベントでの読み聞かせ	大人	大人	子ども
10	事業スタンプ作成	大人	子ども	物
11	りんご作業手伝い	大人	大人	大人
12	りんご作業手伝い	大人	大人	大人
13	りんご作業手伝い	大人	大人	大人
14	託児	大人	大人	子ども
15	託児	大人	大人	子ども

→3月に講師を招いて時間銀行の勉強会を実施

「じかんぎんこうを話そう」

実施日: 3月2日(土) 15:00~17:00

講師を招き、計1回実施

場所: 麻績村地域交流センター2階会議室

講師: 工藤 律子(ジャーナリスト)

篠田 有史 (フォトジャーナリスト)

参加費 : 100 円/大人 1 人 (子ども無料) ※飲み物・お菓子代

参加人数 : 合計 35 人 (大人 : 合計 25 人 子ども : 合計 10 人)

実施内容 : 教育委員会定例会、小学校、わくわくスタッフ、一般の方向けの勉強会を実施した。より多くの方に、「じかんぎんこう」を知ってもらえたと思う。

実施日	内容	大人	子ども	参加人数
3 月 2、3 日	じかんぎんこう勉強会	24	10	34
合計		24	10	34

- ・小学校や中学校へも入り、時間銀行を使って縦の関係を強化していく
- 教育委員定例会で話をし、前向きに検討していただくよう依頼した
- 村の「麻績スクールパートナーズ (※小中学校合同コミュニティスクール)」(地域で子どもたちを見ていこう) と一緒に実施していく予定

〇わくわくの村の活動パンフレット、じかんぎんこうの説明チラシ、講演会のチラシ、作成者に対しての謝礼に補助金を使わせていただきました。
 また印刷に出すまでは個人宅での印刷をしていたため、コピー代とインク代もいただきました。

(3) 居場所支援

麻績村の谷の中に、家庭や教育機関、会社以外にも、安心して過ごせる場所を作り、社会へ出る前にゆっくり休憩できる場としてほしい。
 時間銀行やしぜん村の活動の場ともなるため、異世代での交流や、自分のやりたいことが見つけやすい環境になる。

実施時期－R5 年 5 月→準備などで 9 月スタートへ変更

場所－JA 日向 (JA 所長、理事長へ承諾済み)

実施回数－週 1 回からスタート

実施時間－9 時～16 時 (基本)

スケジュール－9 時から開所で自由に過ごす。畑や田んぼ作業も必要であれば一緒に行く。
お昼にはご飯を作って食べる

利用料金－要検討 (今後は時間銀行での交換も可能にしていく)

例えば、昼食の手伝いや掃除など)

昼食は自炊する。しぜん村の野菜やお米を使って料理する。

火を使い、ご飯や汁を煮炊きする (3 事業の相乗効果)

→食事を作るまではしていないので、一律 100 円とする。※お茶菓子代

→居場所支援

実施期間 : 令和 5 年 9 月 11 日 (月)～令和 6 年 3 月 27 日 (水)

計 49 回実施

参加人数 : 合計 103 人 (大人 : 合計 55 人、子ども : 合計 48 人)

実施内容 : 室内での遊び

4 得られた状態・成果

(この事業で具体的に実現した状態、誰がどのような助けを得られたのか)

・各種事業は、福祉的要素も多く含んでいるため、村の住民福祉課や教育委員会、社会福祉協議会とも連携をとりながらすすめていき、村全体で多様な受け皿を作っていく

麻績村住民福祉課や教育委員会、社協とも協力して、多くの人の手に届くように告知していった。ホームページやチラシも作成し、幅広い世代に周知しやすいように工夫もできた。1年目と同様に、イベント時には村内放送を活用させてもらう。
→上記内容に加えて、他が主催するイベントにも参加し、周知に努めた。

→しぜん村のイベント参加者数：

合計430人(大人：合計227人 子ども：合計203人)

時間銀行の登録利用者数：

合計50人(登録は18歳以上とする)

居場所支援の利用者数：

合計103人(大人：合計55人 子ども：合計48人)

コロナ禍が明けて他団体でのイベントも一斉に再開したため、しぜん村のイベント参加者数は減った

しかし「長距離散歩とキャンプ」などは40人近くもの参加者となり、今後はイベントを絞っていくことを考える

・参加者が多いしぜん村のイベントをきっかけに、他の事業の告知をしていく。特に子育て世代の参加が多いため、子育ての困りごとなども、そこから時間銀行へ繋げていく

・小学校へは行きにくいお子さんが、わくわくの村の活動には積極的に参加してくれて、興味あること(きのこ狩り、天体観測)などを通じて、異世代参加者とやりとりできるようになった。※麻績小学校の特別支援の先生とも共催を計画する

・毎回の利用ではなくても、必要な時に開いている場所があり、誰でもが利用できることで、どのライフステージにいても心の安心に繋がる。
また困った時に利用できるしくみがあると思うだけで、生活の不安や負担も大きく減るのではないか

5 基金設立者へのご報告(メッセージ)

2年目で、多くの事業実施を実行することができました。その中でも、一番思いも強く、メインであった、野外活動(秘密基地作りと山登りとキャンプ)に関する物品を購入させていただき、活動がより充実したものになりました。みんなと一緒に外で作るご飯は、大雑把で、しかしそれが隠し味かと思うほど、とても美味しく、いい思い出になりました。年度後半に買わせていただきました羽釜や鍋、子ども用包丁は、お借りしてばかりいましたので、補助金を使ってグループのものを購入させていただきました。R6年度からは、保育園の子どもたちが平日に秘密基地に遊びにきてくれることになりましたので、その際の調理などにもしっかり使わせていただきたいと思います。と思っています。

加えて活動を紹介するパンフレットやチラシ、動画等は、わくわくの村の活動を知っていただくきっかけとなっており、今後も長く使用していきたいと思っています。

はじめたばかりの団体にとって、運営費の捻出はとても大変なことだと感じております。その中で補助金をいただき、一年間活動を充実してこれましたのは、のぞみみらい子ども・若者応援基金様のお陰と、とても感謝しております。本当にありがとうございました。

(様式4)

6 事業の実施状況を示す書類 (別添)

(1) 収支計算書 (様式5)

(2) 収支計算書の証拠書類 (領収書の写し等)

→補助簿と領収書のコピー

(3) 活動の実施風景写真 (外部公開可能なもの)

→写真

(4) その他参考資料 (事業の経過や成果を証するもの)

→各種パンフレット、一部しぜん村紹介のチラシ、じかんぎんこうのチラシ

じかんぎんこうの紹介動画、しぜん村行事一覧

わくわく たまり9月号

9/18 (木)

『きのこ狩りとひみつ基地』

集合場所・・・麻植村第二公民館

きのこ狩り参加の方・・・9時集合

会ひみつ基地参加の方・・・10時集合

9時と10時の2回を調整して、ひみつ基地で食べます

※参加費 300円です

居場所スペース

『ベース』
はじまります!!!

9/11 (月) からスタート

会場は、JA松本ハイランド日向出張所

○日時・・・月・水 9:00 ~ 16:00

(月曜日は、小学生以上の方が対象です)

○利用料・・・1家庭 100円

※詳細は、気軽にお問い合わせください

『じかんきんこう』 時間を使って、できること、困っていることを
シェアして、支えあう活動も本格的に始動します

《詳細や問い合わせはこちらから》

☐ wakuwaku.

village03@
gmail.com

(TEL) 090-2434

-4576

★ Instagram



★ LINE



★ ホームページ



WAKUWAKU.OMI



9/25 (月)

『ええ工作ワークショップ』
『お昼ごはん』

筑北村の山福農林舎さんとの合同
開催となります

集合場所・・・山福農林舎

(筑北村西条3846)

9時 お昼ごはんは、山福さんの誰でもごはん
で、焼きそばをドネーションで食べます





わくわくのむらについて

しぜん村

月に2回 自然の中で遊び
自然の恵みを調理し 味わっています

じかんぎんこう

みんなが平等に持っている「時間」を
使って 支え合いをしていきます
(2023年5月より ゆっくりスタート)

居場所(ベース)作り

誰もが安心して過ごせる場所
楽しめる場所を作っていきたいです
家庭や学校・職場の他に
ちょっと休憩できる場所の提供

将来的なビジョン

馬やヤギなどを飼育し 動物たちと
ふれあうことにより言葉ではない心と心の
コミュニケーションをとっていきたいです

どなたでも
ご参加いただけます

ぜひ 遊びにきてください

長野県 東筑摩郡 麻績村
しぜんを楽しむ会 わくわくしぜん村事務局
wakuwaku.village03@gmail.com
090-2434-4576



しぜんを楽しむ

わくわくのむら



人とのつながりで
豊かに生きる



新たな試み じかんぎんこう



「時間」をつかって支え合う
時間銀行とは お金ではなくみんなが平等に持っている
「時間」をつかって できることや困っていることを
シェアし みんなで支え合っていくしくみです
そこでの出会いが 人とのつながりをつくり
支え合い 暮らしをより豊かに 楽しくしていきます

～時間銀行の利用例～

- ・話し相手がほしいの野菜の作り方を教えられる
- ・料理が苦手な話を聞くことならできる
- ・裁縫が苦手だから 服のボタンを付けてほしい
の料理が得意だから料理を教えられる

どんな些細なことからも 気軽に利用してみませんか



私たちの活動

季節を感じ 自然を楽しむ

春夏秋冬の自然の恵みをいただきながら
自分たちの手で育てた無農薬野菜を使い調理し味わい
収穫の喜びを感じる
この麻績村(おみむら)に根づく伝統的な郷土食を
後世へ伝えていく
赤ちゃんからお年寄りまで 世代を超えた地域の
つながりを大切に
自然の中に 大人も楽しめる「秘密基地」を作り
その過程で生きる力を楽しみながら学んでいく



安心して過ごせるベース作り

居場所支援

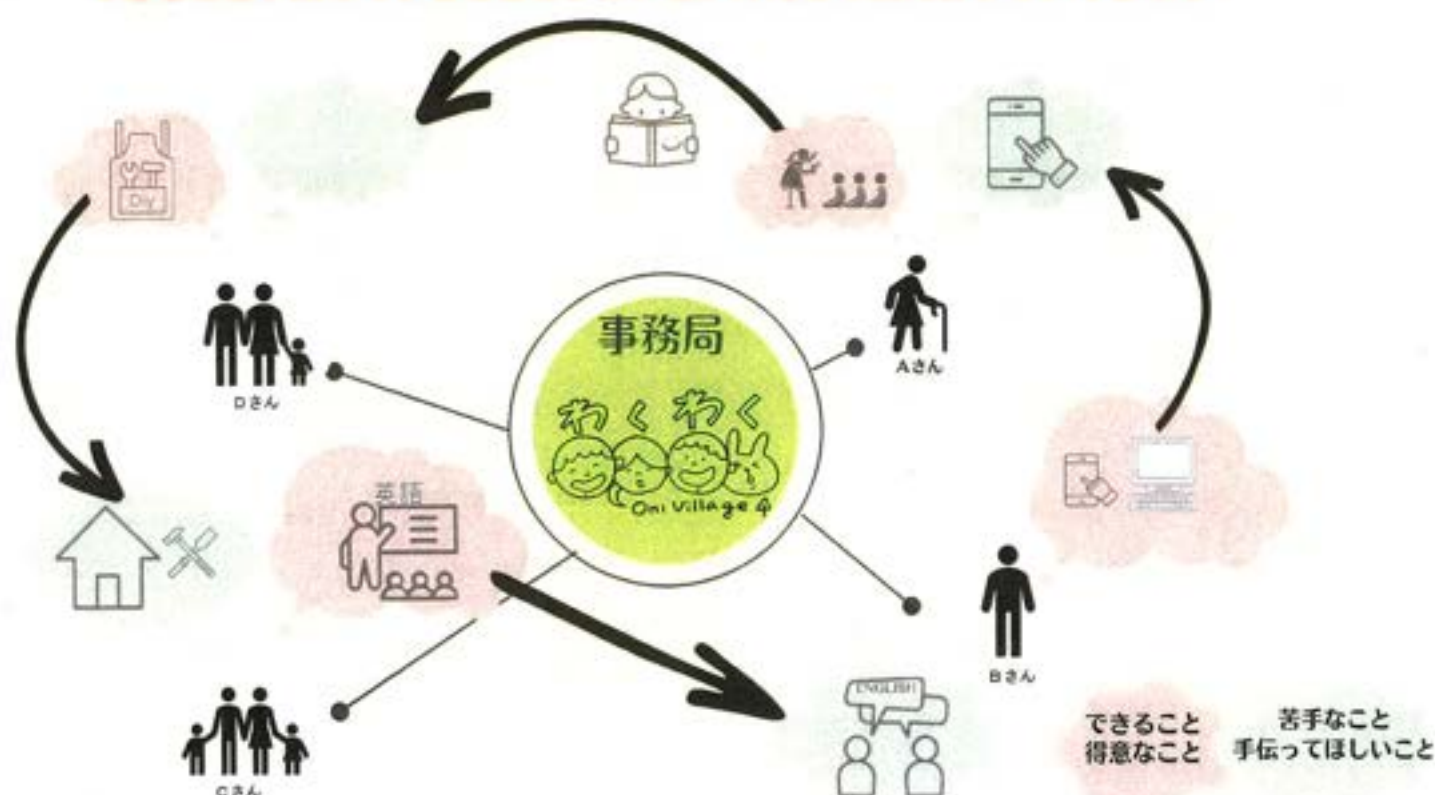
ホッとできる居場所を提供
誰一人として取り残されないようなコミュニティ
づくりのお手伝い
毎日を心安らかに過ごせる居場所づくりを目指します

このちくちくの村の取り組みが
1人でも多くの「誰か」の居場所に
なれるそんな存在でありますように...

じかんぎんこう

～人とのつながりで、安心して豊かに生きる～

時間銀行とは、みんなが平等に持っている「時間」を使って
できることや困っていることをシェアし、みんなで支え合っていくしくみ



<利用方法>

まずは自分の「出来ること・得意なこと」と「苦手なこと・手伝ってほしいこと」を登録します。
利用する際は事務局に連絡をもらい、事務局より対応できる方を探します。
自分のできる時に、できることをしていきます。

【例】

Aさん 携帯電話の使い方を教えてほしい... ～事務局を通して～ Bさんが見つかりました！

↓
Bさん その時間を使って、誰か英語と一緒に話しをしてほしい... ～事務局を通して～ Cさんが見つかりました！

↓
Cさん 家の改修をやっているので、誰か手伝ってほしい... ～事務局を通して～ Dさんが見つかりました！

↓
Dさん 子どもに読み聞かせをしてくれる人がほしい... ～事務局を通して～ Aさんが見つかりました！

*利用をする前には登録と保険の加入が必要となります（無料です）
（趣味は何ですか？お手伝いできることはありますか？など）

*自分の情報を公開したり、公開している情報を見て、交流を深めることもできます

*週に1度登録の日を設けます

*子どもたちのイラストが入った通帳を使って、やりとりを記録していきます

詳細や問い合わせはこちらから

わくわくの村 事務局

InstagramID : wakuwaku.omi
wakuwaku.village03@gmail.com
090-2434-4576



じかんぎんこう 登録用紙

*マークの箇所は必ずご記入ください

*氏名(ふりがな) ☐

()

ニックネーム ☐

*ホームページへの写真掲載

可・似顔絵なら可・不可

特に記載のない箇所はホームページへ公開されます。
公開したくない情報は各欄の ☐ ヘチェックを入れてください。

*連絡先 ホームページへは
公開されません



長野県東筑摩郡

性別 男・女・その他【任意】

家族構成 【任意】

対応可能場所 【任意】

麻績村内 ・ 筑北村内

・その他()

・その他 【任意】

職業 ☐

資格 ☐

趣味 ☐

対応可能時間・曜日 ☐

月 火 水 木 金 土 日

*じかんぎんこうで出来ること ☐

じかんぎんこうを利用して
やって欲しいこと ☐

【任意】

今後チャレンジしたいこと ☐

【任意】

今知りたいこと ☐

【任意】

なにかお気付きの点がございましたらご記入ください

ご記入ありがとうございました。



時間銀行が登場する「ルポ 雇用なしで生きる」の
著者 工藤律子さん来村記念

「じかんぎんこう」を話そう

少子高齢化、100年時代、教育の多様化、子育て不安
安心して楽しく生活できるヒントが、じかんぎんこうにきっとある！

令和6年 3月2日【土】

時 間 15:00～17:00 会 場 麻績村交流センター2階

対象者 となたでもご参加いただけます 申込不要
* 1階のひだまり広場（未就学児のみ）利用可
会場内にキッズスペースあり

参加費 大人1人100円(お茶菓子代)

問合せ InstagramID: wakuwaku.omi
一般社団法人わくわくの村 事務局
詳しくは裏面をご覧ください



講師

Yuji Shinoda

篠田 有史 氏

フォトジャーナリスト

1954年、岐阜県生まれ。

名古屋工業大学工学部卒業後、1年間、写真を撮りながら世界一周の旅をする。それ以来、スペイン語圏を中心に市井の人たちを撮り続けている。写真展「スペインの小さな村で」「遠い微笑みニカラグア」（富士フォトサロン）、「ぼくらは生きる メキシコのストリートチルドレン」（東京YMCA他）などを開催。共著に『コロンブスの夢』（新潮社）、「リゴベルタの村」（講談社）、「ドン・キホーテの世界をゆく」（論創社）、「伊達侍と世界をゆく」「慶長遣欧使節」とめぐる旅」など。NGO「ストリートチルドレンを考える会」の運営委員も務める。

講師

Ritsuko Kudo

工藤 律子 氏

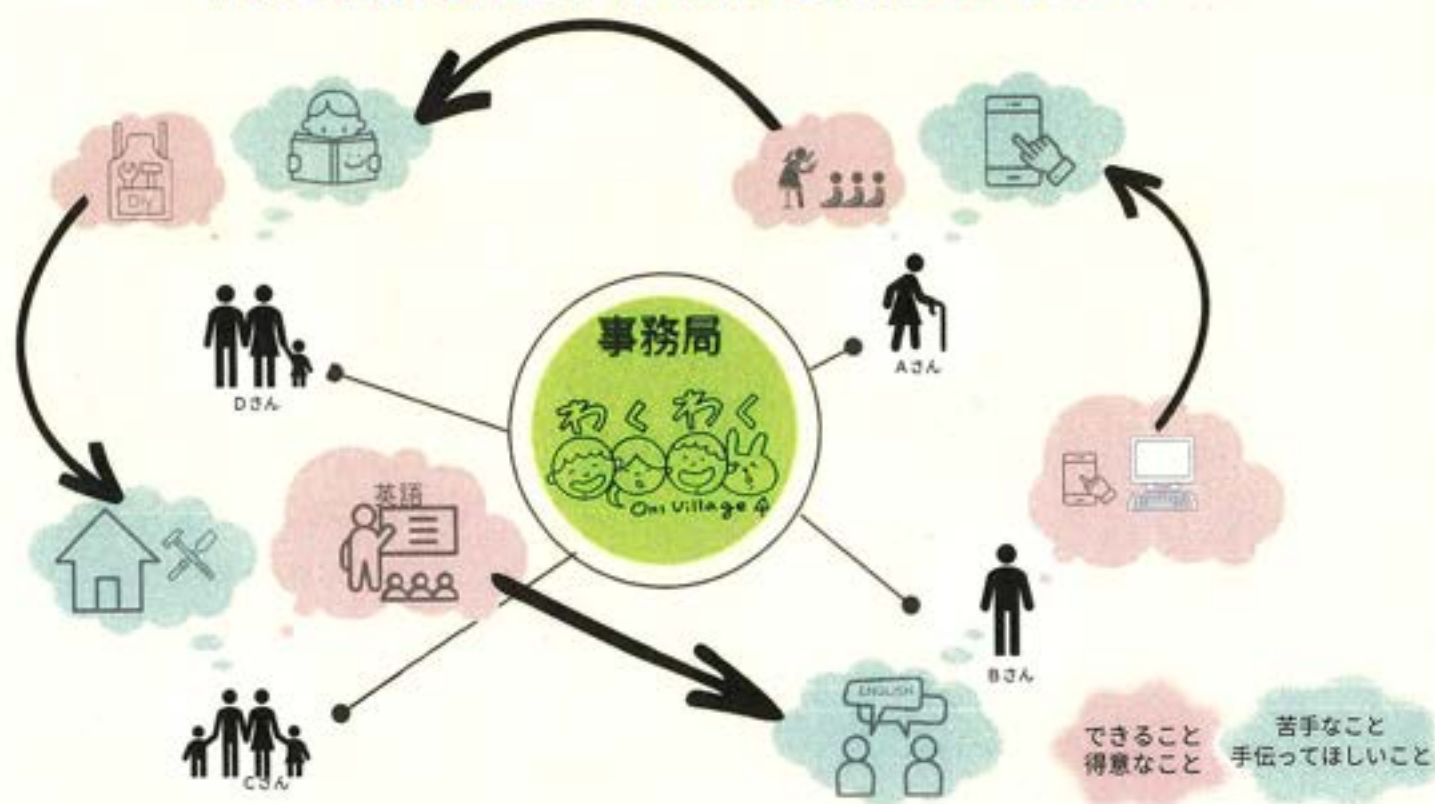
ジャーナリスト

1963年、大阪府生まれ。

東京外国語大学大学院地域研究研究科修士課程在籍中より、メキシコの貧困層の生活改善運動を研究しながら、ジャーナリストとしての活動始める。主なフィールドはスペイン語圏、フィリピン。著書に『仲間と誇りと夢と』（JULA 出版局）、「ストリートチルドレン」「生物とコラボする」（岩波ジュニア新書）、「ルポ 雇用なしで生きる」「ルポ つながりの経済を創る」（岩波書店）、「マラス 暴力に支配される少年たち」（集英社）、「第14回関高健ノンフィクション賞受賞」など、多数。ボランティアのみで運営するNGO「ストリートチルドレンを考える会」の共同代表でもある。

じかんぎんこうってなんだろう？

時間銀行とは、みんなが平等に持っている「時間」を使って できること
や困っていることをシェアし、みんなで支え合っていくしくみ



<利用方法>

まずは自分の「出来ること・得意なこと」と「苦手なこと・手伝ってほしいこと」を登録します。
利用する際は事務局に連絡をもらい、事務局より対応できる方を探します。
自分のできる時に、できることをしていきます。

【例】

Aさん 携帯電話の使い方を教えてほしい… ~事務局を通して~ Bさんが見つかりました！

↓
Bさん その時間を使って、誰か英語で一緒に話しをしてほしい… ~事務局を通して~ Cさんが見つかりました！

↓
Cさん 家の改修をやっているので、誰か手伝ってほしい… ~事務局を通して~ Dさんが見つかりました！

↓
Dさん 子どもに読み聞かせをしてくれる人がほしい… ~事務局を通して~ Aさんが見つかりました！

- *利用をする前には登録と保険の加入が必要となります（無料です）
（趣味は何ですか？お手伝いできることはありますか？など）
- *自分の情報を公開したり、公開している情報を見て、交流を深めることもできます
- *週に1度 登録の日を設けます
- *子どもたちのイラストが入った通帳を使って、やりとりを記録していきます

詳細や問い合わせはこちらから
わくわくの村 事務局

InstagramID : wakuwaku.omi
wakuwaku.village03@gmail.com
090-2434-4576



Instagram

公式LINE

ホームページ

「のぞみみらい子ども・若者応援基金」活動報告書

2023年 8月 28日

公益財団法人長野県みらい基金

高橋 潤 理事長 様

〒〒390-0873
所在地 松本市丸の内3-12あるぶすの風
法律事務所内
団体名 反貧困セーフティネット・アルプス
代表者 中島嘉尚（代表世話人）
職・氏名



「のぞみみらい子ども・若者応援基金」の助成事業が完了したため、下記のとおり報告します。

記

1 事業名

松本・HATA・小宮合同 夏休みスペシャルイベント！
森あそびっー!! in 原村・あびの森・

2 助成対象事業の実施期間

2023年 7月 30日 ～ 2023年 7月 30日

3 実施した取り組み

（この事業で具体的に行ったこと、誰に・いつ・どこで・何をどのように行ったのか）

無料こどもじゅくの子どもたちを対象に（松本・波田・小宮合同）で、7月30日に実施。
貸し切りバスで各地の子ども・スタッフをピックアップ後現地へ。

子どもの野外体験・不登校児童のフリースクールその他、災害支援なども行っている「NPO
法人絆ジャパン」の拠点、原村の「あびの森キャンプ場」で1日森遊びをして過ごしまし
た。

夏風邪などの流行りもあり、急遽不参加の子も数人あって、予定より規模が小さくなりま
したが、高原の木漏れ日の中、下界の猛暑を忘れてめいっぱい遊んだ1日でした♪

子供12名・現地スタッフ4名・こどもじゅくのボランティアスタッフ9名が参加。

スタッフも多く、安全には十分配慮したつもりであったが、シーソーの踏み台より足を滑
らせてケガをした子がいたことが残念だった。

4 得られた状態・成果

(この事業で具体的に実現した状態、誰がどのような助けを得られたのか)

スラッグラインや丸太のシーソーなど、アスレチック遊具のほか、指導者の下、電動工具を使って流しそうめんの台作りや、ショベルカー（建設重機）に乗って、でっかい積み木にもチャレンジ。自然の中で伸び伸びと遊び、楽しかった夏休みの思い出の1ページとなりました。

子どもの頃の体験は成長後の自尊感情や外向性、精神的な回復力を高め、体験は非認知能力と呼ばれる「生きる力」の形成に重要な影響を与えていると言われています。学習成果など数値で測ることはできませんが、子どもたちが健康的に成長する一助になれたと思います。

5 基金設立者へのご報告（メッセージ）

今年で3回目になる「夏休みのイベント」は、1回目・3回目と「のぞみみらい子ども・若者応援基金」様からの助成金で実現することができました。本当にありがとうございました。

夏休みに他の予定がない子にとっては毎年楽しい企画で、本当に指折り数えて待っていてくれる子もいます。体験は学力や非認知能力にも影響を与え、子供の成長にとって大切な要素であることは文部科学省の調査でも分かっています。自然の中で伸び伸びと遊び、体験を通して学び、楽しかった夏休みの思い出の機会を、これからも継続して子どもたちに提供していきたいと思います。今後ともご支援のほどよろしくお願いいたします。

6 事業の実施状況を示す書類（別添）

- (1) 収支計算書（様式5）
- (2) 収支計算書の証拠書類（領収書の写し等）
- (3) 活動の実施風景写真（外部公開可能なもの）
- (4) その他参考資料（事業の経過や成果を証するもの）



無料 こどもじゅく



松本・波田・小宮 合同

夏休みスペシャルイベント!!

やっがたけ

おもいきり

ハケ岳の森で

2023
7/30(日)

あそんじゃおー!!



☆今年で3回目のスペシャルイベントは原村の「あびの森」☆
スラッグラインや丸太のシーソーなど、アスレチック遊具のほか、
ショベルカーに乗って、でっかい積み木にもチャレンジ。
お昼は流しそうめん・とうもろこし・🍷などなど…。
外でみんなで食べたら、いつもよりずっとおいしかったよ。
高原の木漏れ日の中、下界の猛暑を忘れてめいっぱい遊んだ1日でした♪













「のぞみみらい子ども・若者応援基金」活動報告書

2024年4月26日

公益財団法人長野県みらい基金

高橋 潤 理事長 様

所在地 〒399-7102
長野県安曇野市明科中川手 3921

団体名 NPO 法人 Gland・Riche

代表者 理事長 若林美輪
職・氏名



「のぞみみらい子ども・若者応援基金」の助成事業が完了したため、下記のとおり報告します。

記

1 事業名

困難を抱える当事者と支援関係者が集まる居場所を開催する。及びそのための準備。

2 助成対象事業の実施期間

2023 年 6 月 20 日 ～ 2024 年 3 月 31 日

3 実施した取り組み

(この事業で具体的に行ったこと、誰に・いつ・どこで・何をどのように行ったのか)

困難を抱える当事者と家族と支援者が集まる居場所を開催するための調査を行った。

7月～9月当事者家族との懇談会開催。月2回。

場所：法人事務所。

参加人数：延べ32名。

内容：どのような居場所があれば有効かを話し合った。

まとめ

- ・就労に繋がる場所が欲しい。
- ・まずは出ていくことよりも家でできることからお願いしたい。
- ・何より訪問を希望する。(急な変化はあまり望まない。その後続くのか...変化が逆効果になるのでは...等)
- ・長野県以外の地域での取り組みを参考にしたい。良い例を取り入れることが何よりではないか。

東京で行われた支援者向けひきこもりゼミナールへスタッフが参加。

東京で行われた就労支援フォーラムへスタッフが参加。

このような活動をしているということを、既存の法人パンフレットに当事者が描いたイラストメッセージをつけて100部配布した。(郵送ではなく、配布してまわった)

3月20日当事者、家族、支援者が集まる場を、相談会イベント後の夜開催。

法人スタッフ、家族2名、当事者3名、市町村関係者2名、他法人支援員1名参加。

4 得られた状態・成果

(この事業で具体的に実現した状態、誰がどのような助けを得られたのか)

他県の取り組みを知ることで、有効な知識を得ることができ、又全国に多くのつながりができた。

障害特性(特に最近では障害者手帳を持たない発達特性のある方の就労へのつなぎ方についての全国的な取り組みを学び、特にノウフク連携の分野で引きこもり状態にある方々との連携への有効なヒントを得た。

パンフレットとイラストメッセージを配布する際は郵送等でなく持参したことで、新たな相談者の開拓につながった。

令和6年度は今回の取り組みを活かして訪問支援の強化や、より気軽に相談できる場所の運営、居場所の開催、就労への繋ぎの強化をしていきたい。

今回は、安曇野市、池田町、塩尻市、松本市の当事者や家族の方に参加していただき、将来への漠然とした不安を共有しあい、おのおのが、明るい未来へ目を向けていくための大きな一歩となったと感じる。

継続は力なり。必ずこれからに活かします。

5 基金設立者へのご報告(メッセージ)

「困難を抱える当事者」という大きななくくりで活動させていただきましたが、対象は、社会的課題の大きい「引きこもり状態にある」当事者と家族の活動の場を増やし、不安を共有し、社会に繋げることでした。

対象者が表に出て来づらい現状での今回の実績はとても大きなものだと感じています。

困りごとを抱え込まない。

外に発信して、みんなで考える。

このことが当たり前となる社会が来るまで、もう少し時間がかかるかもしれません。

しかしながら、今回の助成金を活用させていただいた事業で得られたつながりや、出された意見や学びはこの課題に対する、大きな前進です。

令和6年度以降、更に困難を抱える当事者や家族が生きやすい世の中を作るための仕組みづくりを頑張ります！

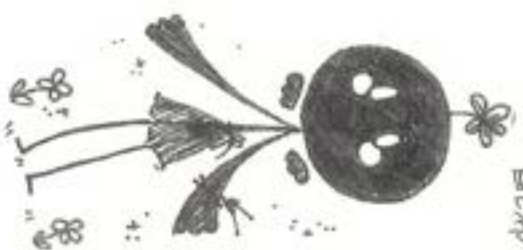
ありがとうございました！

6 事業の実施状況を示す書類(別添)

(1) 収支計算書(様式5)

(様式4)

- (2) 収支計算書の証拠書類(領収書の写し等)
- (3) 活動の実施風景写真(外部公開可能なもの)
- (4) その他参考資料(事業の経過や成果を証するもの)



イラストイリ(定障ハカニ)
ハニシホトナリシハニ
71、X、Y、Z、W、V、U、T、S、R、Q、P、O、N、M、L、K、J、I、H、G、F、E、D、C、B、A、
0

Gland・Richeの理念

- ・私たちは、ひとと人の強み、ひとと自然の強みを繋いでケタ違いのHAPPYを創造していきます。
- ・私たちは、100年後の未来に必ず良い芽が出ることを信じて希望の種を撒き続けることをやめません。

全ての事業コンセプトは、様々なパーソナリティを持つ人や物をつなぎ、強みと強みを足して更なる強み(楽しみ)にしていく事業を提案し、その輪を広げていくことです。

代表 望月 美輪

代表のこと (2017年現在)

社会福祉士・精神保健福祉士・介護支援専門員
ユースコーディネーター・福祉用具専門相談員 等
カウンセリング、ケアマネジャー担当件数述べ1000件以上

その他

特定非営利活動法人躍進 副理事長

エッセイ『36色入りえんぴつ』著

大阪市教育委員会発行絵本『おばあちゃんからのおくりもの』著

松本平「市民タイムス」コラムニスト

明科高校評議

2015年TEDx 松本スピーカー

2015年安曇野市、塩尻市等でのまちづくりフォーラム等パネラー

元あづみのFMパーソナリティー

中学、高校等での講演「自分のコンセプトを胸に、折れない自分を作る方法」、
「自分の強み発見方法」、不登校児童との文通など。

職歴

東京都北区役所総務部人事課、東京都北区役所福祉事務所、
松本市福祉公社、松本市社会福祉協議会

特定非営利活動法人 Gland・Riche
B型事業所 Cerele

TEL 0263-87-7912

FAX 050-3737-5363

〒399-7102

長野県 安曇野市 明科 中川手 3921

toiawase@gland-riche.com

http://gland-riche.com



ひとと人 ひとと自然を繋ぐお手伝い

Gland・Riche

グランド・リッシュ

福祉雑貨屋、カフェ Le・Bois

若者相談支援 DilSe

就労継続支援B型事業所 Celele

どんぐり製品開発販売

福祉事業所コラボ商品開発

農×福×商 連携事業

イベント運営

多様な働き方を考える街づくり事業

Gland・Riche



特定非営利活動法人Gland・Riche (グランド・リッシュ)
フランス語で『どんぐりで心豊かに。』

どんぐりは、小さな種が大きな木になることから、成功、繁栄、幸運のラッキーアイテムです。

Gland・Richeは、未来に希望の種を撒き続けます。
事業内容は主に地域のつながりづくりや、活性化。(農・福・商連携事業・地域活性イベント事業等)



私たちは、全ての支援を一時的な対応ではなく就労、結婚、出産、育児等、その方の一生の社会での役割や居場所に寄り添う活動をしています。一生をトータルで支援し、その方に寄り添った安心を目指します。「QWLの質」＝働き甲斐の質を大切に活動しています。



どんぐり製品の開発販売も行っており、代表商品はどんぐりコーヒー。
どんぐり紙やどんぐりアクセサリ、どんぐり粉を使った食品などを、他の福祉事業所とコラボレーションしながら作っています。

Le・Bois



福祉雑貨屋、カフェLe・Bois (ル・ボワ)
フランス語で『小さな森。』

日本全国の福祉事業所製品の販売、コラボ製品の開発販売、日本全国各地のいいもの、すてきなもの、地元作家さんの応援、どんぐりモチーフ雑貨、木工製品、ハンドメイド作品、古着のリユース、どんぐりコーヒーの販売や、オリジナル製品の開発、販売。楽しいものをどんどんつないで、人とモノが交流する場所。



どんぐり粉を使ったオリジナルメニューのランチが好評なカフェ営業は、地域の交流の場として賑わっており、展示会場やレンタルスペースとしての利用も可能です。



DilSe



若者相談DilSe(ディルセ)フランス語で『心から』

長野県困難を有する子ども・若者の支援団体育成事業指定団体です。長野県内で社会生活を円滑に営む上での困難を有する子ども・若者の社会的自立を支援する事業「訪問相談」及び「出口を考えた居場所の提供」、絵画教室を通じた支援等



訪問相談

引きこもり相談・アウトリーチ・面接相談、企業やその他の機関への同行訪問など。予約により随時。

電話相談、相談窓口開設

月曜日～金曜日 午前10時～午後4時、祝祭日等を除く。

居場所支援

月曜日～金曜日 午前10時～午後3時、水曜日、祝祭日等を除く。利用料1回につき300円。その他不定期にイベント開催(イベント内容により別途実費がかかる場合があります)

臨時休業あり、ホームページをご確認ください。



相談支援員資格

・社会福祉士・精神保健福祉士・キャリアコンサルタント・教員免許・福祉事業所等での相談支援経験者等...

Cercle



就労継続支援B型事業所 Cercle
Cercle(セルクル)フランス語で「輪」

障がい等の理由により、通常会社などに雇用されることが困難であって、就労が難しい方に、就労の機会の提供及び生産活動の機会の提供、その他就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な練習必要な支援をする場所です。



セルクル(Cercle)の特徴

ひとりひとりにあった仕事を一緒に探します。製品の販路拡大に務めます。セルクル利用のその先の就労へ繋ぐ支援をします。その方に合った生活スタイルや目標に近付くために他の事業所等とも連携していきます。その方にあった他事業所への紹介や、セルクル以外のお仕事のご紹介もできます。B型事業所のご利用には要件があります。セルクルは、「自分を活かすための場所」です。







「のぞみみらい子ども・若者応援基金」活動報告書

2023 年 11 月 3 日

公益財団法人長野県みらい基金
高橋 潤 理事長 様

所在地 〒399-8201
安曇野市豊科南穂高 2873

団体名 特定非営利活動法人ハングリー8

代表者 理事 日岐 勇一
職・氏名



「のぞみみらい子ども・若者応援基金」の助成事業が完了したため、下記のとおり報告します。

記

1 事業名

託児所に園庭を作る、園児が安全にお散歩に出かけられる等外遊びの充実を図る

2 助成対象事業の実施期間

2023 年 9 月 16 日 ～ 2023 年 11 月 17 日（外遊び終了予定日）

3 実施した取り組み

（この事業で具体的にやったこと、誰に・いつ・どこで・何をどのように行ったのか）

プール遊びが終えた 9 月中旬から外遊びの充実を図るため、園庭を作る作業を少しずつ行った。畑の一角を砂場用に壊し、草むしりをした。当初、日岐と保育士で行う予定だったが、9 月から利用園児が増えたこともあり、日岐交代で保育補助に入る職員（宮下氏）が来れる晴れた日に、日岐が一人で園庭づくりを行い、保育士は保育業務に専念した。9 月上旬から 9 月下旬にかけて 1 時間から 2 時間程度で作業を進め、ある程度完成したところで砂を購入。砂にはシートをかけなければならないことも踏まえ、大きなケースを用意し、そこに砂を入れ 10 月上旬から園児は遊んでいる。また、8 月 12 日にお散歩カートを購入。暑さを凌げる 8 月下旬の夕方や涼しくなり始めた 9 月中旬から本格的にお散歩の時間を設け、水筒やおもちゃを持ちながら近くの豊科防災公園や近隣の小さな公園、近場の散策などに園児 6 人～8 人が揃って出かけることが可能となった。また、10 月から 0 歳児の利用が増えた事より、安全に外出ができるようベビーカーを購入させて頂き、今後活用していきたい。

4 得られた状態・成果

(この事業で具体的に実現した状態、誰がどのような助けを得られたのか)

お散歩カートの購入で、園児6人～8人が揃ってお出かけすることが可能になった。また、全員が乗っていただけることで、安全性も高まり、歌を歌う、手遊びをする、気分転換ができるなど園児にとって大きな楽しみの一つとなった。また、行ける場所の選択肢を増やすことに繋がり「ここ行きたい」と言う園児の声に応えられるようになった。

園庭は、それまで小型のすべり台が一つしかなかったが、小さな砂場が一つあるだけで輪ができ、みんなで座ってお話をしながら色々なものが作れるようになった。毎日、砂で黙々と遊ぶお友達もおり、冬場で外遊びが難しくなる前に長い時間、みんなで楽しめる一つの場所となった。

5 基金設立者へのご報告(メッセージ)

この度は、園庭の充実やお散歩の選択肢を増やす活動に繋げる機会を与えて下さり、まことにありがとうございました。当初、思い描いていた助成金の活用方法とは違ってしまった部分もありますが、ありがたいことに保育園児の人数も7月以降で急激に増え、保育補助に入った看護師の助けもありながら、園児が健やかに育つ、のびのびと託児所での時間を過ごすなどの変化を感じれる園庭ができました。また、お散歩は天気の良い日の日課とすることもでき、心より感謝申し上げます。今後も、この機会を園児の充実した時間や様々な選択に繋げていきたいと思っております。この度は誠にありがとうございました。

6 事業の実施状況を示す書類(別添)

(1) 収支計算書(様式5)

(2) 収支計算書の証拠書類(領収書の写し等)

(3) 活動の実施風景写真(外部公開可能なもの)

(4) その他参考資料(事業の経過や成果を証するもの)

非公開



「のぞみみらい子ども・若者応援基金」活動報告書

2023年11月26日

公益財団法人長野県みらい基金

高橋 潤 理事長 様

〒390-1701
所在地 長野県松本市梓川倭
2953-4
団体名 ポジ◎ラボ
代表者 代表 丸山 亜希
職・氏名



印

「のぞみみらい子ども・若者応援基金」の助成事業が完了したため、下記のとおり報告します。

記

1 事業名

SDGs 推進事業

親子の孤立を防ぐ！子育て世代を応援する、持続可能なつながり「子育て」「波田フェス」

2 助成対象事業の実施期間

令和5年9月24日～5年10月29日 (事業終了)

3 実施した取り組み

(この事業で具体的にやったこと、誰に・いつ・どこで・何をどのように行ったのか)

コロナ禍で仕事を失ったり、労働時間短縮で収入が減った家庭、学校閉鎖も頻繁に起き、子どもたちが家で過ごす時間が長くなってきている。コロナ休校明けに会う子どもたちの身体が肥満気味であったり、自力登校ができず体力が低下をしていることを感じた。

ご近所付き合いも減ってきている現在だからこそ、地域や子育て世代が集まり、幼少期に必要な健康講座を専門講師から学び、同じようなご家族との交流を深めることで個々の家族の孤立感を防ぐ。

飯田短期大学の助産師対象に講師を勤める歯科医師岡藤先生より、遊びを取り入れながら子どもたちの口呼吸、口輪筋、表情筋、舌の位置、姿勢など生活習慣を改善、健全な歯並びについて学んだ。

(株)リボンマルシェに協力いただき、子どもたちが「なりたい職業になりきって遊ぶ」レ

ンタル衣装やお店屋さんごっこのキッズセットをご用意いただき変身。ウォーキングインストラクターより、「ファッションショー風に映えるランウェイ」を教えていただき、レッドカーペットを親子で歩いてもらいプロのカメラマンに撮影いただいた。さまざまな事情でフォトスタジオに行けず写真が残せなかったご家族も、親子でカッコかわいい衣装を着用して思い出を残してもらった。後日希望者のみ200円でダウンロードできる。10月29日の「波田フェス」では、コロナ禍でステージに立つ機会が減ったこどもたちとご家族にステージに立っていただきたく、同様の企画を文化ホールで実施した。

4 得られた状態・成果

(この事業で具体的に実現した状態、誰がどのような助けを得られたのか)

子育て世代を応援したいと企画した内容であり、小さいお子様をもつご家族にたくさんご参加いただき、大変よろこんでいただけた。

「コロナ禍で家族と出かける機会や発表できる場面が減ったため思い出になった」

「三世帯が楽しめる内容でよかった」「セクシャルマイノリティのお話を生で聞け、性同一性障害の理解が進んだ。男女の性差のない世界でありたい」

「歯科医師の先生方より正しい姿勢、歩育指導いただき脳に良い刺激を与えることや、歩くことでリフレッシュ効果、子どもから高齢者まで運動不足解消や健康意識が高まった。たくさん身体を動かして楽しかった」

「物価上昇で写真を撮れなかったのがプロのカメラマンにとってもらい感謝です」

「2年前に癌で髪の毛がないときもあった。コーディネートしてもらいステージに親子で立てたこと、生きていてよかった」

「発達障害の子でしたが、知らないお友達と交流していてホッとした。貴重な機会をいただきました」などさまざまなメッセージが届いています。

5 基金設立者へのご報告（メッセージ）

子どもを育てるお母さん、お父さんが元気であり、社会で孤立することなく、人とつながり笑顔あふれる時間があれば子どもたちは幸せです。
このイベントを通して、ご家族のキラキラした笑顔があふれていました。
これが1度きりのイベントではなく持続可能に実施できるよう努力して参ります。今後もよろしくお願いいたします。

6 事業の実施状況を示す書類（別添）

- （1）収支計算書（様式5）
- （2）収支計算書の証拠書類（領収書の写し等）
- （3）活動の実施風景写真（外部公開可能なもの）
- （4）その他参考資料（事業の経過や成果を証するもの）





子供が主役！イベント多彩

新型コロナウイルス禍で出掛ける機会が少なかった親子が楽しめる場所をつくりたいと、SDGs（持続可能な開発目標）の推進に取り組む松本市の団体「ポジ◎ラボ」（丸山亜希代表）は29日午後1時半から、市波田文化センターで「波田フェス」を開く。レンタル衣装を着てステージを歩くモデル体験や写真撮影など、子供が主役になれる催しを計画している。

（真田尚子）

松本の団体「波田フェス」29日開催



波田フェスへの来場を呼び掛ける代表の丸山亜希さん(左)と勇人さん

「ミュージックランウェイ」と名付けたステージでは、市内のシンガー・ソングライターの花村佑子さんのライブに合わせて、好きなレンタル衣装を着て舞台を歩く。当日午前中に、丸山さんの夫でウォーキング講師の勇人さん（35）から歩き方を学び、リハールをしてから臨む本格的なステージで、スポットライトを浴びてモデル気分を味わえる。

LGBTQ（性的マイノリティー）当事者で太鼓奏者の藤森絃希さんの太鼓演奏やシェンダーに関する講演、歯科医師と勇人さんに

よる体を使った親子での遊びの体験などもある。

丸山代表（35）は「新型コロナウイルス禍の3年余り、子供たちは発表の機会を奪われ成功体験が減ってしまった。ステージで歩

く体験が自信につながる」と話している。入場無料。ミュージックランウェイに参加したい人は申し込みに伝える。申し込丸山代表（☎09・3558・637）へ。

人物画 独創的に表現

アカデミア館 那須弘司さん作品

松本市の梓川アカデミア館で29日まで、同市惣社の画家・那須弘司さん（79）の絵画展「移ろいゆく人の景色」が開かれている。大胆な色彩と優美な曲線が織りなす独創的な人物画が並び、見るほどに幸福感が伝わってくる展示となっている。

那須さんは昭和（1966）年か職の傍ら創作活動い、人をテーマに多くの作品を描いる。母子の関係性



「本屋さんでえほんDAY」を

「本屋さんでえほんDAY」土で、昼15時から17時30分まで開催



このイベントは、赤い羽根共同募金の配分金で開催しています。

あきのファミリー音楽祭

入場
無料

波田フェス

親子の孤立を防ぐ！

子育て世代を応援する、持続可能なつながり

～10才までに学びたい！あそびを通した健康講座 & 笑顔いっぱい誰もが主役になれる街～

ランウェイキッズ
はいはい！
ステージで歌いだす時に
プレゼントもあり！

2023.10.29日

13:30～17:00 (開場12:45)

松本市波田文化センター アクトホール

※ステージ希望者は午前中からリハーサル有

アクトホールに公民館で
プレ開催！山形村
9.24日
10:00～12:30

《参加型講座》ご家族30組限定！！
山形村農業者トレーニングセンター
2F ふるさと大ホール

歌手・花村佑子
ライブステージ



シンカールの演奏を聞き、
みんなてまぐさになりきって
「まぐさ」ジャンクランウェイに挑戦！

チャイナ服
こども衣装など
無料レンタル



子供達のなりたいを応援。
お気に入りの衣装を着て
写真に残そう！

LGBTQ大鼓おそ 藤森純希
& 諏訪神太鼓保存会



女性から男性へ性別を変えた
ひろきさんの想いと、
感動あふれる演奏。

お申し込みはこちら

★保護者の方がお申し込みください

メール maru2.aki.1258@gmail.com

電話 0263-88-6413

携帯 090-3558-6378

公式LINEからも
お申し込みできます▶



赤い羽根共同募金配分事業 / のぞみらい子ども・若者応援基金 / 子どものMIRAIのために

●主催 ポジ○ラボ ●共催 NPOネットライン松州(松州こども食堂ネットワーク) ●後援 長野県松本地域振興局・安曇野市教育委員会・社会福祉法人
安曇野市社会福祉協議会・山形村教育委員会・社会福祉法人山形村社会福祉協議会・松本市教育委員会・塩尻市教育委員会
●協力 有限会社川澄写真館・リボンマルシェ賛助会社MJK・歩き方の学校 波田店

posi-lab
ポジ○ラボ

ごあいさつ



丸山亜希

まるやま あき

SDGs 講師/ポジ◎ラボ代表

近年のコロナで学校閉鎖が頻繁に起き、子どもたちが家で過ごす時間が長くなりました。それにより、子どもたちの環境の変化や、不登校、自力登校ができないことによる体力低下など、様々な問題が起きています。

また、せっかくの節目にさまざまな事情でフォトスタジオに行けず、写真が残せなかったご家族も多いですね。今こそ、地域や子育て世代が集まり、つながり、笑顔あふれる時間をもってほしい、喜んでいただきたいという想いからこのようなイベントを開催する運びとなりました。ご家族揃って、楽しい思い出作りにしていただけたら幸いです。



丸山勇人

まるやま はやと

ポジ◎ラボ～歩き方の学校 ウォーキングインストラクター

Mr.of the year 2023にて、ベストウォーキング賞受賞・日本大会出場。
「子育てフェス・波田フェス」ではステージに立たれる方々にむけて
ファッションショー風に「映える歩き方・立ち姿」をレッスンします。

「歩き方がかわると人生が変わる・ウォーキングでもっとポジティブに」
モットーに活動中。

正しい姿勢やきれいな歩き方は、ひとからもたれる印象が変わってきます。
また、歩くことは脳にもいい影響があります。自律神経も整い、
アドレナリン、セロトニンなどが出て、やる気や集中力も高まります。
誰もが行う動作「歩く」ことで、「ステージ」に立ち、
ステージから見える景色を感じてほしいです。
チャレンジする子どもたちに大きな拍手をお願いします。

講師紹介



花村佑子

はなむら ゆうこ

MC・ライブパフォーマンス

ソロでの活動のほか、バックバンドと共に「花とクローバー」としてイベントなどに出演。あづみのFMパーソナリティー。



井伊ともみ

い い と も み

MC

ラジオパーソナリティとして活躍。その他にも、女性を責かにするためにコンサルタントとしても活動中。

今日はこの会場から楽しいエネルギーをたくさん打ち上げましょう！



岡藤敬子

おかふじ けいこ

歯科医師

当日は、「親子で元気におくち育て」というテーマで、遊びを取り入れながら子どもたちの口呼吸・口輪筋・表情筋・舌の位置・姿勢・生活習慣等の改善についてお話しします。

みんなで、身体を動かして、
沢山笑ってお口の筋肉使いましょう！



藤森紘希（未希）

ふじもり ひろき（みき）

トランスジェンダー 和太鼓奏者

神鼓流諏訪神太鼓伝承保存会のみなさま
和太鼓で都内を中心に地方公演や海外演奏などの経験を積みながら、性別適合手術の治療を進めながら、教育機関でジェンダー講演会を行う。

全ての人の多様性が祝福される素敵な1日を一緒に作り上げましょう！！



リボンマルシェ

りぼんまるしえ

(リボンマルシェ提携会社MJK 堀入黄澄)

撮影用衣装の貸し出し子供達のなりたいたい!!を応援。
当日は、なりたいたい職業になりきって遊べるレンタル衣装や、お店屋さんごっこのキッズセットをご用意します。



梅 蘭

めいらん

蘭の尚チャイナ服専門店
デザイナー兼オーナー

中国出身。日本を代表するファッションショー「東京コレクション」に携わる。当日は、客席の中から数名のトークルコーディネーターをします。



川澄写真店

かわすみしゃしんてん

松本市波田にある歴史ある写真屋さん。当日は撮影ブースやステージ上の素敵な写真を撮影。後日ダウンロードも可能です。

この活動は、「赤い羽根共同募金」の助成を受けて実施しています。

赤い羽根共同募金は、戦後間もない昭和22年1947年に、市民が主体民間運動として始まりました。

当初は戦後復興の一助として、

被災した被災児童等、福祉施設を中心に支援が行われ、

その後、法律(現在の「社会福祉法」)に基づき、

地域福祉の推進のために活用されてきました。

社会の変化の中、赤い羽根共同募金は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組み民間団体と連携する。

「じぶんの街を良くするしくみ」として、

平成28年に創設70周年を迎えました。

コンサート タイムスケジュール

13:30～ 開 演

オープニング

藤森紘希

諏訪神太鼓保存会による太鼓打ち

14:00～ 健康ワークショップ

歯科医師によるお口の健康講座

14:15～ コスプレ記念撮影

(チアチームLUSTERSパフォーマンス)

14:30～ コーディネート企画

チャイナ服専門店オーナー

梅蘭によるトータルコーディネート

15:00～ ミュージックランウェイstart!

花村佑子とステージに立とう♪

15:30～ 花村佑子スペシャルライブ

15:50～ クロージング

16:00～ 終 演

波田フェスにご参加ありがとうございます特典

波田フェスに参加してくれたあなたに
①ランウェイ写真ダウンロード! (有料)

インターネット写真販売サービス“Photoreco”にて!



11月11日~

ダウンロード開始! ※1枚200円~



LINE登録はこちら

波田フェス公式LINEより、後日
ご案内! 登録をお忘れなく♪

波田フェスに参加してくれたあなたに
②好きなレッスン30分無料券をプレゼント!

**ポジ◎ラボのレッスンが
30分無料で受けられちゃう♪**

**ウォーキング、バランスボール、
ストレッチ、筋トレ、
もみほぐし、マッサージ...**

好きなレッスンをおひとつプレゼント♪
好きなものを選んでね♡

※特別優待券を必ずお持ちください。

ご注意!

※ポジ◎ラボ特別優待券は一枚につき
一枚様のみとさせていただきます。
※口コミ投稿をしてくださった方には、
もう一枚プレゼント!

〒390-1401
松本市波田9815-4
☎090-3558-6375
代表 丸山亜希



ポジ◎ラボ 特別優待券

有効期限・2023年12月31日

活動紹介

◎長野県内出前講座・全国のモデル、ミセス・ミスターファイナリストへ指導
ストレッチ・筋力トレーニング・ボディメイク・バランスボール・歩行指導・
ペアストレッチ・産後のお母さんと未就園児クラス・kidsクラス



ポジ◎ラボ

～歩き方の学校～

丸山勇人・亜希・稲葉紗紀・山口美保子



ポジティブを研究するスタジオ



ポジ◎ラボ公式LINE

長野県松本市波田9815-4

ポジ◎ラボ

～歩き方の学校～

☎0263-88-6413

☎090-3558-6378



波田フェス公式LINE

Posi-lab
ポジ◎ラボ
～歩き方の学校～

スペシャルサンクス！

永原 耕太

小松 早苗

百瀬 恒志

平林 秀隆

ケンチ

小山 茂直

寺島 めぐみ

堀金 ナギサ

有賀 麻衣

神鼓流諏訪神太鼓伝承保存会

松本チアチーム「LUSTERS」

ファーストサウンド安曇野

波田商栄会

セキグチ美容室

共催NPOホットライン信州

(信州子ども食堂ネットワーク)

松本理美容専門学校

浅野 千遥

飯沼 優月

古沢 月渚

宮澤 千聖

高国 愛



ポジ○ラボ～歩き方の学校～
長野県松本市波田9815-4

☎0263-88-6413 ■090-3558-6378 ✉maru2.aki.1258@gmail.com